

北海道議会時報

令和4年第3回定例会

北海道議会事務局

も く じ

議会日誌	1
令和4年度補正予算の概要	2
定例会	
概要	4
本会議	6
提出案件	21
決議案	23
意見案	24
請願	26
委員会	
議会運営委員会	27
常任委員会	31
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	42
産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
少子・高齢社会対策特別委員会	
食と観光対策特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	48
資料	
議決を経た条例一覧	71
8月・9月・10月の出来事	72

本書においては、便宜上、会派の名称を次のとおり表記した。

自民党・道民会議 ----- 自民
民主・道民連合 ----- 民主
北海道結志会 ----- 結志
公明党 ----- 公明
日本共産党 ----- 共産

議 会 日 誌

▶ 8 月

- 2 日(火) 各常任委員会
3 日(水) 各特別委員会
※北方領土対策特別委員会を除く

▶ 9 月

- 6 日(火) 議会運営委員会
各常任委員会
7 日(水) 各特別委員会
12 日(月) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
13 日(火) 議会運営委員会

[第 3 回定例会開会]

本会議

(会期決定、提案説明等)

- 16 日(金) 議会運営委員会

本会議

(代表質問)

- 20 日(火) 議会運営委員会

本会議

(代表質問)

- 21 日(水) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

- 22 日(木) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

- 26 日(月) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

- 28 日(水) 議会運営委員会

本会議

(一般質問、
予算及び決算特別委員会設置)

予算特別委員会

(2 分科会設置)

予算特別委員会第 1・第 2 分科会

決算特別委員会

(2 分科会設置)

決算特別委員会第 1・第 2 分科会

- 30 日(金) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会

(各部所管審査)

▶ 10 月

- 3 日(月) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
(各部所管審査)

- 4 日(火) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
(各部所管審査)

- 5 日(水) 予算特別委員会
(各分科委員長報告、総括質疑等)

- 6 日(木) 各常任委員会
各特別委員会

決算特別委員会

決算特別委員会第 1・第 2 分科会

- 7 日(金) 議会運営委員会

本会議

(各委員長報告、議案可決等)

[第 3 回定例会閉会]

令和4年度補正予算の概要

第3回定例会において、次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和4年度一般会計補正予算（第4号）

（単位 千円）

歳 入	歳 出
国庫支出金	総務費
3,617,152	16,417,131
財産収入	総合政策費
1,363	1,613,897
繰入金	保健福祉費
9,386,637	426,374
諸収入	経済費
69,347	△ 5,955
道債	農政費
5,068,000	29,617
繰越金	水産林務費
27,296,571	287,781
	建設費
	5,195,950
	災害復旧費
	3,123,900
	諸支出金
	18,350,375
計	計
45,439,070	45,439,070

○令和4年度特別会計補正予算

（単位 千円）

会 計 名	金 額
苫小牧東部地域開発出資特別会計	170,000
石狩湾新港地域開発出資特別会計	129,841
計	299,841

令和4年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約454億3,900万円。

歳出予算の主なものは、燃料費等の高騰により影響を受けている運送事業者の事業継続を図るため、運送事業者臨時支援事業費16億200万円、新型コロナウイルス感染症患者の治療等のため、日々最前線で勤務されている医療従事者の方々に対し、感謝品を贈呈することとし、医療従事者応援事業費4億2,100万円、本年発生した大雨災害などにより被災した施設の早期復旧等を図るため、土木施設、治山などの災害復旧事業費31億8,500万円、災害関連事業費2億円、本道経済の現状等に鑑み、道の単独施策を講じることとし、道路、河川などの特別対策事業費40億円、公共関連単独事業費12億円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、国庫支出金約36億1,700万円、繰入金約93億8,600万円、道債50億6,800万円、繰越金約272億9,600万円。

○令和4年度一般会計補正予算(第5号)

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
国庫支出金	12,935,222	総務費	200,943
		保健福祉費	4,431,758
		経済費	5,678,871
		農政費	2,623,650
計	12,935,222	計	12,935,222

令和4年第3回定例会で追加提案され可決した一般会計補正予算は、総額約129億3,500万円。

歳出予算の主なものは、道民の節電促進と電気料金高騰による道民生活への影響を緩和するため、国の取組と連動し、小売電気事業者等が行う節電プログラムの取組に参加した一般家庭等に付与される特典に対して上乘せ支援を行うこととし、節電プログラム参加促進事業費36億2,200万円、電気料金等の高騰の影響が特に大きい製造業を営む事業者の負担軽減を図るため、省エネルギー設備の導入に対して支援することとし、15億1,800万円、電気料金の高騰により影響を受けている医療機関や介護・障害福祉施設、私立学校等における事業継続を図るため、46億3,200万円、配合飼料価格の高騰により影響を受けている酪農・畜産農家の負担軽減を図るため、酪農畜産経営安定化支援緊急対策事業費24億円。

これらに見合う歳入予算は、国庫支出金約129億3,500万円。

定 例 会

▶ 総額583億7,400万円余の令和4年度補正予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和4年度補正予算等を審議する**第3回定例会**は、**9月13日に招集**され、会議録署名議員の指定等を行い、諸般の報告、議員派遣の報告、元議員の逝去報告の後、金岩武吉議員の逝去に対する追悼演説があり、黙禱を捧げた。
次に、**会期を10月7日までの25日間**と決定。
次に、**総額454億3,900万円余の令和4年度補正予算案を含む議案22件及び報告6件**が上程され、知事から提出議案に関する説明。
次に、**請願第35号「北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念及び「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」の見直しを求める件」**を産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託。
その後、議案等調査のため、9月14日から9月15日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ② 休会明けの9月16日から代表質問に入り、9月20日に代表質問を終了。9月21日から一般質問に入り、9月26日、議案等調査のため、9月27日の本会議を休会することに決定して散会。
- ③ 休会明けの9月28日に一般質問を継続し、同日、終結。直ちに**予算及び決算特別委員会を設置し、議案第12号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会**に付託し、残余の議案を各委員会に付託。
次に、**請願第36号「北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念を求める件」等4件**をいずれも**産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会**に付託。
次に、各委員会付託議案等審査のため、9月29日から9月30日まで及び10月3日から10月6日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ④ **予算特別委員会**は、9月28日に正・副委員長の互選を行い、2分科会を設置。
9月30日から各分科会において各部所管の審査に入り、10月4日にこれを終了。10月5日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、同日、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、いずれも**原案可決**と決定。
- ⑤ 会期最終日の10月7日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、討論を行い、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
次に、**総額129億3,500万円余の令和4年度補正予算案1件**が追加提案され、知事から提出議案に関する説明。質疑に入り、委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
次に、**北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件等の人事案件3件**が追加提案され、知事から提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**同意議決**。
次に、**決議案第1号「朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議」**が提案され、説明及び委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
次に、**意見案第1号「法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書」等2件**が提案され、説明及び委員会の付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
次に、議員派遣の件について決定。
次に、報告第1号ないし第6号について、閉会中の継続審査に付することに異議なく決定。
最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

⑥ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議決状況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	継続審査	否決	
知事	39	23	3		6		7
議員・委員会	3	3					
計	42	26	3		6		7

本 会 議

■ 9月13日（火）

午前10時3分開会、小畑保則議長、令和4年第3回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告の後、議員派遣の報告、元議員井野厚氏（9月7日）の逝去について弔意を表した旨報告。

金岩武吉議員（結志）の逝去に対し、大河昭彦議員（結志）から追悼演説。全員起立の上、黙禱。午前10時23分休憩。午前11時1分再開し、

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から10月7日までの25日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

日程第4 請願第35号を議題とし、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託することに決定。

議案等審査のため、9月14日から9月15日までの本会議を休会することに決定し、午前11時10分散会。

■ 9月16日（金）

午後1時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**代表質問**に入り、



久保秋 雄太 議員（自民）から、

- 1 道政上の諸課題について
 - ・経済対策等について
 - ・物価高騰対策等の今後の対応
 - ・当面の展開方向の見直しの

可能性を含めた対策の推進への考え

- ・北海道グローバル戦略の今後の展開
- ・日ロ間のビザなし交流等に係るロシア政府の方針の受け止めと今後の対応
- ・北方四島安全操業等に向けた対応
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・新規感染者の発生届等に関し、対象の限定化に伴う対応
 - ・保健・医療体制の充実・強化に向けた取組
 - ・小児へのワクチン接種の促進に向けた対応
 - ・ワクチン接種体制の整備に向けた取組
- ・指定管理者制度に関し、新たな制度の運用に

向けた取組、第三者委員会の最終報告の受け止め、再発防止に向けた実効性への考え

- ・日本海溝等で想定される巨大地震対策に係る対応
- ・北の住まいるタウンの基本的な考え方を見直しへの対応
- ・知事公館エリア等の在り方に関し、今後の検討方向と対応
- ・Smart道庁の取組に関し、成果の認識と今後の取組
- ・道のデジタル人材育成に関する計画の実効性確保に対する考え
- ・交通政策に関し、公共交通ネットワーク構築に向けた取組
- ・北海道地球温暖化防止対策条例の見直しに関し、これまでの条例の成果や課題の認識、今後の見直しに係る考え
- ・自殺対策に係る対策行動計画の見直しに係る所見
- ・児童福祉法の改正への認識と今後の対応
- ・中小企業等の事業再生支援等に関し、寄せられた意見と今後の対応
- ・新しいガイド制度に関し、北海道観光の発展につなげる方策
- ・食料の安定供給について
 - ・本道農業の役割、食料安全保障の強化実現に向けた取組
 - ・環境保全型農業の推進に向けた取組
- ・北海道水産業・漁村振興推進計画の次期計画策定の考え方
- ・森林整備の推進への対応
- 2 教育問題について
 - ・北海道教育推進計画等の策定の考え方
 - ・免許更新制廃止に伴う「新たな研修制度」の在り方、これまでの教員研修の成果、今後の研修の充実に係る所見
 - ・いじめ問題への対応、今後の取組
- 3 公安問題について
 - ・要人警護に関し、安倍元総理の事件の認識、今後の対応

等について質問があり、議事進行の都合により午後1時46分休憩。午後1時48分再開し、知事、教育長、警察本部長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後2時53分休憩。午後3時21分再開し、



沖田 清志 議員（民主）から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・知事としての資質とリーダーシップに関する所見
 - ・今後を見据えた道政運営の在り方に関する所見
 - 2 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・全庁的な課題に対処するための庁内体制の強化等に関する対処、取組、危機管理に関する役割の確立、財源確保
 - ・2期目出馬に係る所見、時期や判断
 - ・国葬への対応
 - ・外国人受入れに対する所見
 - 3 交通政策について
 - ・B A. 5 対策強化宣言に関し、効果と課題の分析と評価、今後の拡大時の対応
 - ・特措法・感染症法の見直しに対する所見
 - ・行動制限緩和に対する認識と感染拡大防止に向けた取組、措置の発出基準に係る所見
 - ・ワクチン接種の体制整備への所見
 - ・罹患後症状で悩むの方への支援体制の拡充の現状と今後の取組
 - 4 医療・福祉課題について
 - ・貨物新幹線の導入検討と第2青函トンネル構想に係る所見
 - ・鉄道網縮小に伴う広域交通の再構築に関する所見
 - ・J R路線見直しに関する所見
 - ・新千歳空港の機能強化に対する所見
 - 5 経済と雇用対策について
 - ・子育て支援体制に関する充実強化等に向けた所見
 - ・子宮頸がん検診に対する所見
 - 6 エネルギー政策について
 - ・物価高騰対策に関し、さらなる改定の見通しと見解
 - ・本道の優位性を活かした企業誘致に対する所見
 - ・観光需要喚起策の取組に係る所見
 - ・観光振興機構に関する機能強化に向けた取組
 - ・ウィズコロナにおける中小企業支援に関する今後の取組
 - ・過去最高の賃上げに関する所見
 - 7 防災・減災対策について
 - ・北本連系設備に関し、エネルギーの地産地消に対する所見
 - ・日本海溝・千島海溝巨大地震に関する課題把握と必要な支援、防災・減災対策に対する所見
 - ・大雪対策に関し、札幌市との連携強化に向けた取組
 - 8 第1次産業の振興について
 - ・農業政策について
 - ・肥料及び飼料の価格高騰対策に関する所見
 - ・生乳生産に係る需給安定対策に関する所見
 - ・大雨災害等に係る農業支援に対する所見
 - ・林業政策について
 - ・道産木材の安定的な流通支援に対する所見
 - ・森林・林業・木材産業によるグリーン成長の実現に関する今後の取組
 - ・水産業政策について
 - ・水産物の競争力強化に関する推進方策
 - ・北方領土周辺水域での安全操業の確保に関する取組
 - ・栽培・養殖の推進に関する取組
 - 9 人権等施策について
 - ・人権を侵害する表現等に対する取組
 - ・パートナーシップ制度導入に関する所見
 - 10 消費者行政について
 - ・消費者行政に関し、注意喚起や相談窓口設置などの取組に係る所見
 - 11 北方領土返還要求運動について
 - ・北方領土返還要求運動の取組展開などに対する所見
 - 12 教育課題について
 - ・教職員の長時間労働是正に関する所見
 - ・部活動の地域移行に向けた今後の展開方策とスケジュール
 - ・教員免許更新制の廃止に伴う新たな研修制度に関し、多忙化著しい教育現場の負担軽減との整合に係る所見
- 等について質問があり、議事進行の都合により午後4時10分休憩。午後4時12分再開し、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後5時9分休憩。午後5時31分再開し、同議員から再質問があり、知事、教育長から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後6時13分散会。

■ 9月20日（火）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、代表質問を継続。



佐藤 伸弥 議員（結志）から、

- 1 知事の基本姿勢について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・「B.A. 5 対策強化宣言」の期待した成果とその達成に

係る見解

- ・全数把握の見直しに関し、軽症者が体調悪化した際のフォローアップの具体的な取組、医療機関等における業務軽減効果
- ・「新しい資本主義」に対する評価、実行計画の取組に対する来年度予算措置への所見
- ・ゼロカーボン北海道について
 - ・地球温暖化防止対策条例の実効性に係る見解
 - ・脱炭素先行地域への応募に対する支援
 - ・ゼロカーボン北海道推進協議会の今後の運営方針を含めた見解
- ・北海道経済対策推進本部について
 - ・設置の判断
 - ・「推進会議」との質的違い
 - ・経済対策等に関する「当面の展開方向」の作成理由
- ・道の行財政運営について
 - ・S m a r t道庁実現に向けた今後の取組
 - ・就職氷河期世代支援「第2ステージ」の対処方針
- 2 道政の諸課題について
 - ・エネルギー政策の今後に対する見解
 - ・観光振興税の今後の取扱いに係る所見
 - ・医師の働き方改革に関し、道内の状況、これまでの取組と今後の取組
 - ・生活困窮者対策について
 - ・返済困難事案に対する対処
 - ・生活困窮者支援プラットフォーム整備事業の事業目的及び成果目標
 - ・ヒグマ対策に関し、担い手不足への対応を含めた今後の取組
 - ・環境汚染について
 - ・網走市の重油漏れ問題への認識、最悪の事態が発生した場合の影響や被害に係る所見

- ・問題解決に向けた今後の対応
 - ・食料安全保障に関する意見交換内容、本道の役割に係る所見
 - ・巨大地震の被害想定に対する防災対策に係る取組
- 3 教育行政について
 - ・全国学力・学習状況調査に関し、道内の教育格差に対する認識、格差是正に向けた取組等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後1時57分休憩。午後1時59分再開し、同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時25分休憩。午後2時51分再開し、



森 成之 議員（公明）から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・今後の見通しと対策に係る所見

- ・全数届出の見直しに関し、体制整備の今後の取組
 - ・ワクチン接種の今後の対応
 - ・「後遺症相談窓口」の設置に関し、後遺症の実態把握、専門窓口への所見
 - ・札幌医科大学について
 - ・感染症対策センター（仮称）に対する受け止め、支援に係る所見
 - ・災害時医療提供体制の強化に係る所見
 - ・札幌丘珠空港の効果的な活用に向けた取組
 - ・北方領土ビザなし交流に関する所見
- 2 新しい総合計画について
 - ・計画の見直しに関する所見
 - ・東北との交流に関する所見
 - ・第二青函トンネルの総合計画への位置づけに関する所見、国の計画への要請に対する所見
 - 3 本道経済の活性化について
 - ・物価高騰対策に関し、今後の道内経済を早期に回復させるために講じる対策
 - ・中小企業に対する金融対策に関し、支援策の所見
 - 4 エネルギー問題について
 - ・エネルギー問題に関し、ハイブリッドダムの方角性に対する所見、ダムの発電状況、水力発電の普及に向けた今後の取組
 - 5 観光振興について

- ・観光振興の具体的な戦略
- ・海外からの観光客誘致に向けた取組
- 6 保健・医療問題について
 - ・地域医療問題に対する今後の取組
 - ・道民の健康づくりに関する今後の取組
 - ・若年妊婦等への支援に関し、SNS等を活用した相談等への所見
- 7 ゼロカーボン北海道の推進について
 - ・ゼロカーボン北海道の推進に関し、脱炭素先行地域の選定に向けた目標、市町村への支援
- 8 食料の安全保障について
 - ・食料の安全保障に向けた対策
- 9 多文化共生社会について
 - ・多文化共生社会に向けた取組の展開
- 10 道立広域公園について
 - ・道立広域公園の新規整備に係る考え
 - ・道立広域公園の樹林の適切な管理や育成に対する所見
- 11 災害対策について
 - ・災害対策に関し、関係各部署の横断的な取組の推進や国との連携に対する所見
- 12 教育問題について
 - ・新しい北海道教育推進計画における取組
- 13 公安問題について
 - ・特殊詐欺対策に関し、決意を含めた取組、具体的な取組の展開

等について質問があり、知事、教育長、警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後3時55分散会。

■ 9月21日（水）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、一般質問に入り、



滝口 直人 議員（自民） から、

- 1 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策について
 - ・避難意識の向上に向けた取組
 - ・市町村への支援に係る考え
- 2 河川の氾濫対策等について
 - ・河川の氾濫対策に係る取組
 - ・河川に流入する排水対策に係る取組
- 3 こども家庭庁の設置等について
 - ・こども家庭庁設置に対する認識と今後の対応
 - ・こどもの居場所づくりに関する取組
- 4 水田活用直接支払交付金について

- 5 水田活用直接支払交付金に関し、国の令和5年度予算概算要求に対する受け止めと地域意見の実現に向けた取組
- 5 豊かな森づくり推進事業等について
 - ・豊かな森づくり推進事業に関する取組
 - ・森林整備の推進に必要な苗木の生産に係る見解
 - ・スギ苗木の確保に向けた取組
- 6 水産業・漁村の振興について
 - ・水産業・漁村の振興の取組
- 7 長万部町の水柱問題について
 - ・長万部町の水柱問題に対する認識と今後の対応
- 8 いじめ問題への対応について
 - ・いじめ問題への対応に関し、旭川市の調査結果への受け止めと今後の取組、市長部局による再調査への受け止め

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午前10時43分休憩。午前10時45分再開し、



小泉 真志 議員（民主） から、

- 1 意思疎通支援について
 - ・知事の記者会見に関し、リアルタイム字幕配信導入への所見
 - ・意思疎通支援者の要請に関し、の地域偏在の受け止めと対応
- 2 再生可能エネルギーと環境配慮について
 - ・小規模太陽光発電の対応に関し、アセスや規制の条例制定への所見
 - ・トラブル案件に対しての道の対応
 - ・「ガイドラインの運用」に係る所見
- 3 農業振興について
 - ・飼料高騰対策等に関し、生産者積立金の一部支援、酪農家への支援に係る国への要請に対する所見
 - ・降ひょう・豪雨に係る農業支援のスキームへの所見
- 4 障がい者福祉施設の不正請求について
 - ・市町村との連携による支援策
 - ・行政処分の差に係る所見
 - ・不正請求をした事業所への対応に係る所見
 - ・不正請求の防止に関する、再発防止策への所見
- 5 子どもの権利保障について
 - ・子どもの権利保障に対する規程整備への所見

6 福祉灯油について

- ・福祉灯油事業に係る支援への対応

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時42分休憩。午後1時1分再開し、



林 祐作 議員（自民）から、

- 1 移住促進について
 - ・市町村との連携に対する所見
 - ・移住促進に向けた取組
- 2 林業用苗木の安定供給について

- ・林業用苗木の安定供給に向けた生産事業者への支援策

3 道産木材の建築物における利用について

- ・道産木材の建築物における利用の拡大に向けた取組

4 北海道立旭川子ども総合療育センターについて

- ・北海道立旭川子ども総合療育センターの今後の運営

5 北海道米の需要拡大について

- ・需要拡大に向けた取組
- ・販路開拓に向けた取組

6 障がい者の生涯学習について

- ・障がい者の生涯学習に対する認識と今後の推進方針

7 除排雪体制について

- ・除排雪体制に関し、道路管理者相互の連携への取組

8 学校における安心安全対策について

- ・犯罪予告への対応
- ・学校の不審者対応に係る取組の推進

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後1時36分休憩。午後1時38分再開し、



松本 将門 議員（民主）から、

- 1 デジタル人材の育成について
 - ・デジタル人材育成に関する計画の進め方
 - ・市町村職員向け研修に係る所見

- ・具体的な各部施策との連携に係る所見

2 建設分野のデジタル化について

- ・公共工事の生産性向上に向けたICTの活用に対する所見

- ・社会資本に対する今後のメンテナンスのデジタル化活用の推進への取組

3 スマート農業の推進について

- ・現状認識と目標達成に向けた取組
- ・スマート農業相談窓口の現状の認識
- ・スマート農業相談窓口の課題と今後の対応

4 鳥獣対策について

- ・アライグマ捕獲プログラムの策定に係る今後の作業スケジュールと具体的な展開方法
- ・プログラム策定後における関係機関との連携に関する道の役割と決意

5 海洋ごみ問題について

- ・国との連携と課題の進捗状況
- ・海洋ごみ問題に対する啓発に係る所見
- ・道の海洋ごみ対策に係る所見、対策の進め方

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時21分休憩。午後2時51分再開し、



佐々木 大介 議員（自民）から、

- 1 道立高校の地学協働の取組について

- ・道立高校の地学協働の取組に対する連携の取り方及び地域と連携した若者の育成に向け

た取組

2 丘珠空港の利活用について

- ・丘珠空港の利活用に向けた市町村との連携、役割と発展への考え

3 ふるさと納税の活用について

- ・ふるさと納税の活用に関し、幅広い寄附の受入への所見

4 エネルギー施策について

- ・電力・エネルギー料金の高騰対策の今後の対応

- ・高レベル放射性廃棄物の「地層処分」に向けた取組や国民の理解醸成に対する考え、文献調査への評価と今後の考え

5 水産資源の活用について

- ・水産資源の活用に関し、道民理解の促進への取組、消費拡大への考え

6 道の役務業務における長期継続契約について

- ・道の役務業務における長期継続契約に関し、複数年度契約可能への所見

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後3時24分休憩。午後3時26分再開し、



新沼 透 議員（結志） から、

- 1 航空路線について
 - ・道内地方空港における路線の維持に向けた考えと対応
 - ・道内航空ネットワークの充実に向けた考えと今後の取組

2 周産期医療体制について

- ・周産期医療体制の現状認識と体制整備に向けた取組への方策

3 本道の酪農・畜産について

- ・自給飼料基盤に立脚した酪農経営に係る所見
- ・酪農・畜産における環境対策に係る所見

4 ホタテガイの輸出振興について

- ・ホタテガイの輸出振興に対する輸出拡大の考えと今後の取組

5 道産建築材のシェア拡大について

- ・道産建築材のシェア拡大に係る生産拡大推進への所見

6 地学協働について

- ・地学協働の今後の推進方策

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後4時散会。

■ 9月22日（木）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**一般質問**を継続。



植村 真美 議員（自民） から、

- 1 道有施設の管理について
 - ・公宅等周辺の管理に係る所見
 - ・道有施設の有効活用に係る道の考え

2 これからの公共交通について

- ・地方の生活交通の考え方
- ・観光客に配慮した交通の考え方
- ・積雪寒冷地における自動運転に関する所見

3 道路環境の整備について

- ・地域間道路の建設への見解
- ・道路の開通に伴う地域活性化に関する考え

4 食産業の取組について

- ・地域フード塾のその後の展開に対する見解
- ・道産食材と商品づくりの展開に対する見解

5 エネルギー政策について

- ・空知・留萌の石炭産業に係る所見
- ・クリーンコール技術に対する見解

- ・火力発電所廃止後の地域振興に係る見解

6 スポーツ環境の充実について

- ・地域ぐるみでのスポーツ環境の充実に対する見解
- ・部活動の地域移行に関し、地域の状況に対する受け止めと対応に係る所見

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午前10時45分休憩。午前10時47分再開し、



田中 英樹 議員（公明） から、

1 産業人材の確保について

- ・道内の雇用情勢に関する現状認識

- ・人材の確保に向けた取組

2 道立広域公園の整備について

- ・道立広域公園の整備に関する検討状況と今後の取組

3 骨髄ドナー対策について

- ・新たな取組としてドナー休暇制度の取組実績、具体的な取組

- ・実施時期と周知方法

4 循環型社会の形成について

- ・循環型社会の形成に向けた取組に係る所見

5 文化・スポーツの振興について

- ・文化の振興の指針改正の考え方

- ・スポーツの振興について

- ・世界に羽ばたく選手の育成に係る所見

- ・今後のスポーツ振興に向けた方策と決意

6 農業問題について

- ・酪農経営への影響の捉え方と今後の取組

- ・放牧酪農の推進に関し、現状の認識と今後の取組拡大への考え

7 水産問題について

- ・水産物の消費拡大に向けた取組

- ・ブルーカーボンの積極的な活用に向けた取組に係る所見

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午前11時26分休憩。午後1時1分再開し、



檜垣 尚子 議員（自民） から、

1 私立学校の耐震化について

- ・これまでの取組と現状認識

- ・今後の取組

2 職業実践専門課程の推進について

- ・職業実践専門課程の推進に向けた対応

3 児童の送迎について

- ・児童の送迎の安全確保に向けた取組
- 4 札幌医科大学について
 - ・施設整備の状況
 - ・地域医療への貢献に関する評価結果の受け止めと今後の取組
- 5 ひきこもり支援対策について
 - ・道の支援事業における取組内容と進捗状況と今後の取組
 - ・教育部局と福祉部局との連携に対する見解
- 6 特別支援教育の推進について
 - ・専門性の向上に向けた教職員への取組
 - ・医療的ケア児への支援に係る取組
- 7 スタートアップ企業の支援について
 - ・スタートアップ企業の支援に関し、これまでの支援と今後の取組

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後1時38分休憩。午後1時39分再開し、



山根 理広 議員（民主） から、

- 1 福祉・医療政策について
 - ・就労移行支援事業所の報酬の見直しに係る所見
 - ・最新の研究成果の導入などの取組
- 2 再犯防止について
 - ・再犯防止の取組
 - ・福祉的支援が必要な方の再犯防止に向けたこれまでの取組と今後の対応
- 3 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・全数把握の変更に係る所見
 - ・今後の取組
- 4 1次産業の課題について
 - ・道産苗木の生産に対する支援に関し、現状の受け止めと今後の支援策
 - ・赤潮対策に関し、被害の防止と被害発生時の支援に係る所見
- 5 ヒグマ対策について
 - ・ヒグマ対策の今後の進め方に係る所見と地域版実施計画の策定状況
- 6 北海道遺産の活用と管理について
 - ・北海道遺産の活用と管理に関し、地域経済活性化への所見、北海道遺産協議会との連携した対策
- 7 教育課題について
 - ・部活動指導者の人材確保に係る所見

- ・部活動の地域移行に関する推進計画について
 - ・部活動の意義に係る所見
 - ・社会体育への移行に係る所見
- ・問題行動の抑制に関し、推進計画骨子への取入に対する所見

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事、教育長から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後2時36分休憩。午後3時1分再開し、



清水 拓也 議員（自民） から、

- 1 中小企業の借入金返済対策について
 - ・中小企業の借入金返済対策に係る所見
 - 2 道財政について
 - ・道財政の健全化への取組
 - 3 定年引上げについて
 - ・条例提案及び制度設計に係る準備の進め方
 - ・職員の新規採用への対応
 - ・市町村への対応に関し、これまでの助言、今後の対応
 - 4 スポーツ振興について
 - ・新たな官民連携組織の現在までの状況
 - ・今後の取組
 - 5 森林整備の財源確保策について
 - ・森林によるカーボン・オフセットの取組に対する所見
 - ・森林環境譲与税の活用促進に向けた取組
 - 6 水産業の振興について
 - ・赤潮対策に関し、これまでの研究成果とその活用方策
 - ・本道水産業が対応すべき新たな課題の認識と対応への見解
 - 7 畑作・畜産の振興について
 - ・畑作物の安定供給に向けた今後の取組
 - ・全国和牛能力共進会に参加する北海道代表団への期待と北海道大会への意気込み
- 等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後3時41分休憩。午後3時43分再開し、



小岩 均 議員（民主） から、

- 1 ボールパーク構想について
 - ・ボールパーク開業に向けた知事見解
 - ・ボールパークへのアクセスに関する検討状況

- ・ボールパークの活用方法

- 2 シルバー人材センターについて
 - ・センターの役割と運営に対する道の認識
 - ・センターに対する道の支援策
 - ・インボイス制度適用に対する見解と除外に向けた国への働きかけ
- 3 生活福祉資金の貸付け等について
 - ・生活福祉資金貸付制度の利用者の実態把握と制度、役割、成果に対する見解
 - ・生活福祉資金貸付制度の償還対応に対する支援への取組
 - ・生活困窮者への支援策
- 4 鳥インフルエンザ対策について
 - ・鶏卵の安定生産に対する認識
 - ・まん延防止対策への見解
- 5 外国人技能実習制度について
 - ・入国制限による影響に対する見解と認識
 - ・技能実習生への支援に係る所見
 - ・制度の見直しに対する受け止めと国への意思伝達への考え
 - ・技能実習に関する協議内容

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時38分散会。

■ 9月26日（月）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、一般質問を継続。



星 克明 議員（自民） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・救急搬送困難対策に対する見解
 - ・全数届出の見直しに伴う患者

情報の公表の考え方と今後の取扱い

- 2 道のデジタル化の推進について
 - ・デジタル人材の役割に係る所見
 - ・アプリケーションの内製化に対する見解
- 3 障がい者の就労支援について
 - ・障がい者の就労支援に対する見解
- 4 農業振興について
 - ・水田のフル活用に対する見解
 - ・地域バイオマス原料の肥料活用に対する見解
- 5 スポーツの振興について
 - ・デフリンピック支援に関し、開催意義と障が

い者スポーツ振興に対する見解

- 6 生徒指導等について
 - ・生徒指導等に関し、調査結果の受け止めとじめ防止の徹底に向けた今後の取組
- 7 国際情勢等への対応について
 - ・観光振興について
 - ・インバウンド観光に関し、水際対策緩和に対する受け止めと今後の対応
 - ・旅行需要の喚起に関し、国の方針発表に対する受け止めと今後の対応

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後1時40分休憩。午後1時43分再開し、



菅原 和忠 議員（民主） から、

1 第8次栽培漁業基本計画について

- ・放流効果等に対する受け止め
- ・漁業経営への影響に関し、経営の平準化への考えと取組

- 2 日本海溝・千島海溝巨大地震対策について
 - ・日本海溝・千島海溝巨大地震対策に関し、取組状況の把握と課題解決などの進め方
- 3 衆議院議員選挙区画定審議会勧告について
 - ・衆議院議員選挙区画定審議会勧告を含めた見直しに係る所見、全国知事会の対応への所見
- 4 J R 北海道の路線問題等について
 - ・新たな支援に向けた取組に係る所見
 - ・水素列車の運行支援に係る所見
- 5 並行在来線について
 - ・並行在来線への対応に係る所見
- 6 指定施設での不在者投票について
 - ・指定施設での不在者投票の在り方の認識と今後の取組
- 7 容疑者取調べ時の弁護人の立会いについて
 - ・容疑者取調べ時の弁護人の立会いに関し、文書発出理由、前言を覆す経緯

等について質問があり、知事、選挙管理委員長、警察本部長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後2時21分休憩。午後2時46分再開し、



丸岩 浩二 議員（自民） から、

- 1 有害鳥獣対策について
 - ・エゾシカ対策に関し、ハンター確保の取組、捕獲後の個体処理の取組
 - ・ヒグマ対策に関し、電気柵設置への考えと、有効な対策の実証研究に対す

る見解

2 道立広域公園について

- ・道立広域公園の利用者数の改善に向けた取組
- ・道立真駒内公園の改修に対する見解
- ・道立真駒内公園の利活用に向けた取組

3 道営住宅の自治について

- ・道営住宅の自治に対する仕組みへの考え方

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後3時12分休憩。午後3時14分再開し、



寺島 信寿 議員 (公明) から、

1 交通政策について

- ・地方空港の活性化について
 - ・国際線の再開に向けたこれまでの取組
 - ・道の支援策

・今後の対応

- ・高規格道路の整備推進に係る所見

2 経済問題について

- ・道内企業への支援について
 - ・創業の現状及び課題
 - ・創業・企業の促進に向けた取組
 - ・道内のスタートアップ企業支援の現状と取組
- ・データセンターの集積に向けた取組

3 ダイバーシティの推進について

- ・女性の社会参画に関し、女性活躍推進の機運醸成の進め方
- ・女性の社会参画への支援に関し、これまでの取組と今後の取組
- ・働き方改革の推進方策

4 ヒグマ対策について

- ・ヒグマ対策に関する問題への今後の取組

5 稲作農業の振興について

- ・稲作農業の振興に向けた今後の取組

6 治水対策の推進について

- ・治水対策の推進に係る取組

7 旭川大学の公立化について

- ・旭川大学の公立化に関し、大学と連携した地域の活性化に向けた今後の取組

8 財務会計トータルシステムの見直しについて

- ・財務会計トータルシステムの見直しに向けた検討状況、地方公会計制度導入やデータ活用に係る所見

9 教育問題について

- ・教員に求められる資質能力の向上について

- ・教員に求められる資質能力に係る所見

- ・教員の資質能力の向上に向けた研修の充実の方策

- ・いじめ問題について

- ・調査報告書の受け止め

- ・再発防止策の実効への取組

- ・今後の取組

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。

議案等審査のため、9月27日の本会議を休会することに決定し、午後4時散会。

■ 9月28日 (火)

午前10時10分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**一般質問**を継続。



太田 憲之 議員 (自民) から、

1 生活困窮者対策について

- ・生活困窮者対策に関し、支援の充実に係る対応

2 ギャンブル等依存症対策について

- ・ギャンブル等依存症対策に関し、今後の推進計画の見直しへの所見

3 道営住宅の利活用について

- ・道営住宅の利活用に向けた市町村と連携した運用への考え

4 アドベンチャートラベルの推進について

- ・スルーガイドの新設の意図と期待される効果
- ・新しいガイド制度の利用促進等に向けた取組
- ・観光需要喚起に関し、旅行割引支援に向けた考え、新たな名称の検討への見解

5 畜産・酪農問題について

- ・高病原性鳥インフルエンザへの対応
- ・畜産生産現場における課題に関し、衛生資材の普及推進への所見

6 食品ロスの削減について

- ・食品ロスの削減に向けた食育を通じた子どもたちへの伝達に係る所見

7 女性活躍推進について

- ・女性活躍推進の取組への考え
- ・男性の育児休業の取得促進に向けた取組

8 国際情勢等への対応について

- ・国際情勢等への対応に関し、現状の受け止めと今後の対応

9 教育環境の整備について

・教育環境の整備に向けた対応への考え

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午前10時48分休憩。午前10時51分再開し、



赤根 広介 議員（結志） から、

- 1 行財政運営について
 - ・2022鈴木直道政経セミナーでの発言の真意
 - ・財政運営に係る所見
 - ・活力ある道庁に関し、課題や

問題の認識

- ・やりがいを持ち能力を發揮できる道庁に対する見解
- ・民間活力の活用について
 - ・成果運動型民間委託契約の導入に対する認識と今後の対応
- ・北海道 Society 5.0について
 - ・外部人材の活用に対する認識と今後の対応
 - ・DXの推進に係る今後の取組
- ・持続可能な行財政運営と道内組織のあり方に係る所見
- ・弔意について
 - ・国葬に出席した所感
 - ・道民葬の位置づけ、開催実績、開催決定に至る経過、費用と今後の対応
- 2 感染症対策と社会経済活動の回復について
 - ・感染症対策について
 - ・全数届出の見直しによる成果と課題
 - ・患者情報の公表に対する地域等からの意見と今後の対応
 - ・感染症専門家の育成について
 - ・札幌医科大学中期目標の見直しへの所見
 - ・道の対応として、育成センターの取組、人材育成に対する役割
 - ・レベル分類への見解と今後の対応
 - ・今後の対策のあり方
 - ・経済対策等に関する対策の取りまとめへの対応
 - ・観光振興について
 - ・道の対応として、旅行需要喚起策への取組
 - ・宣伝活動の具体的な展開方策
 - ・インバウンドのターゲットの設定、需要の取り込みに係る所見
 - ・人材確保への取組
- 3 経済・エネルギー政策について
 - ・中小・零細企業の取組の実態把握と認識、支

援の充実強化の取組

- ・次世代データセンターの拠点の実現に対する所見
- 4 道民の暮らしと安全について
 - ・道民の暮らしと安全に関し、再発防止への所見
- 5 交通政策について
 - ・交通政策に関し、協議に臨む姿勢と今後の対応

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後0時5分休憩。午後1時13分再開し、



船橋 賢二 議員（自民） から、

- 1 防災対策等について
 - ・津波における流氷の影響に対する認識と取組
 - ・オホーツク海沿岸の津波浸水想定に対する現在の取組状況

と今後の対応

- ・冬場の立ち往生対策に対する認識とこれからの取組、救助における関係機関との連携
 - ・災害時における電力の確保に向けた取組
 - ・通信障害に対する認識と取組
 - ・消防防災ヘリの道警察との共同運行の効果と運行実績
 - ・消防団員の処遇改善に向けた取組
 - ・農地等の災害復旧に向けた取組
 - ・災害にも強い農業に向けて、飼料等の高騰対策と基盤整備の推進に係る所見
 - 2 国民皆歯科健診について
 - ・成人歯科検診・成人歯科保健対策に関し、成人の歯科検診の現状とこれまでの取組
 - ・生涯を通じた歯科検診導入検討を踏まえた今後の取組
 - ・道職員の歯の健康管理に係る所見
 - 3 道職員の定年引上げについて
 - ・職員への情報提供に対する考え
 - ・役職定年に係る所見
 - ・役職定年後の活躍に向けた役割等に係る所見
- 等について質問があり、知事、警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後1時53分休憩。午後1時55分再開し、



広田 まゆみ 議員 (民主) から、

1 食産業立国北海道再構築の在り方について

- ・総合計画における食産業の位置づけに関し、食産業立国・北海道の再構築の認識、食産業政策の成果と課題、真の価値の定義と共有に向けた施策

・食産業立国北海道が大事にするべき価値について

- ・北海道食の安全・安心条例の意義と今後の課題、今後の基本計画の見直しと強化の方策
- ・地域資源を活用した食関連産業の振興と表示制度のあり方について
 - ・ヘルシーD oに関し、明確な基準と制度拡充に関する見解
 - ・北海道独自の食品表示制度に関する見解
- ・第8次栽培漁業基本計画における遺伝子組み換え水産物等の取扱いに係る所見
- ・域内循環を踏まえた養殖事業のあり方に関し、事業推進の視点、ブランド価値アップに向けた取組
- ・食産業立国北海道のめざすべき成果指標に関する見解と新たな指標の制定
- ・クラスターなど食産業振興施策の展開方向に関し、輪作体系の重要性への認識と体系的な新たな商品開発・産業振興施策の必要性、今後の展開の在り方

2 ゼロカーボン推進における広域自治体としての役割について

- ・地域脱炭素の推進について
 - ・促進区域から除外する区域の考え方に関し、方向性とスケジュール
 - ・促進区域の設定のあり方に関し、現時点での考え、今後の審議方法、基準策定に係る見解
- ・地球温暖化防止対策条例の見直しの視点について
 - ・地域環境権の重要性や意義に関する認識、地域環境権を条例見直しの柱とすることへの見解
 - ・地球温暖化対策の施策推進と評価のあり方に関する所見
 - ・ゼロカーボンを契機とした建築物に関する

- 地球温暖化対策に関し、具体的な支援策、道産木材の使用基準の設定に関する見解
- ・財政上の措置に関し、売電収入の活用方法検証の必要性の認識、活用の在り方に係る所見、措置を講じる際の視点

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時58分休憩。午後2時59分再開し、



梅尾 要一 議員 (自民) から、

1 国民保護について

- ・本道の安全保障環境に対する認識
- ・道内の自衛隊の体制強化に係る見解と戦略3文書の改定に

に向けた対応

- ・自衛官の募集に関し、現状認識と自衛官の安定的な採用確保に向けた取組
 - ・国民保護訓練に関し、これまでの訓練内容
 - ・自衛隊との連携に関し、国民保護訓練に対する認識と対応
 - ・市町村の国民保護の取組強化に向けた今後の取組
- 2 衆議院小選挙区の区割り改定について
- ・衆議院小選挙区の区割りの改定案に関し、審議会が求めた対応、改定案への受け止め
 - ・区割りの改定案への道の考え
- 3 林業の推進について
- ・林業の推進に関し、木材産業の競争力強化に向けた取組

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後3時26分休憩。午後3時52分再開し、



富原 亮 議員 (自民) から、

1 道産品の販路拡大について

- ・国内外での販路拡大を支援するための取組
- ・どさんこプラザ店舗の今後の展開

2 庁舎の整備について

- ・老朽化する警察庁舎の建て替えに関する見解
- ・民間資金の活用に関する研究に関する見解

3 医療体制について

- ・大規模災害時における医療提供体制に関し、基幹災害拠点病院の在り方の点検、機能強化に対する見解

- ・メディカルウイングに関し、現状認識、体制構築に向けた見解
- 4 第2青函トンネル構想について
 - ・第2青函トンネル構想実現に向けた取組に対する見解
 - 5 世界遺産について
 - ・世界遺産に関し、縄文世界遺産の活用に向けた拠点施設の設置に係る所見
 - 6 コロナ禍における道政運営について
 - ・新型コロナウイルス等対策特別措置法等の問題点に対する見解
 - ・緊急事態条項の導入を伴う憲法改正の必要性に対する見解
 - ・コロナ禍における道政運営に関し、振り返ったの所見と、残された任期の道政運営に係る所見

等について質問があり、知事、警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後4時29分休憩。午後4時31分再開し、



宮川 潤 議員（共産） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・安倍元首相の「国葬」について
 - ・国葬の憲法上の問題に対する見解

- ・国葬出席の根拠と説明責任に対する見解
 - ・道庁の半旗掲揚の基準と根拠、影響の把握
- ・統一協会問題等について
 - ・イベント参加、後援等に関し、団体からの働きかけ、事実確認、調査方法
 - ・団体の評価
 - ・政務活動費の支出に関する認識
 - ・札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致について
 - ・東京五輪汚職の受け止め、事件検証に関する所見
 - ・五輪招致への道民理解等に関する所見
 - 2 日米共同訓練について
 - ・訓練に対する要請に関し、訓練の規模拡大と丘珠空港での騒音と危険に対する認識、要請への対応、これまでの要請の履行状況と検証
 - ・在日米軍への要請に関する所見
 - 3 個人情報保護法施行条例等について
 - ・現行の条例の優位性に関し、個人情報保護の強化を図る必要性に対する認識
 - ・捜査関係事項照会の実態に関し、過去5年間

- の回答した件数、しなかった件数、令状による提供件数
 - ・個人情報の取扱いに関する見解
- 4 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・救急搬送体制に関し、道内の状況と救急搬送困難事案解消に向けた取組
 - ・検査・医療体制について
 - ・検査・医療体制の強化に関し、第7波における発熱外来、検査体制の評価と今後の対策強化に係る所見
 - ・後遺症医療に関し、後遺症への認識、治療の必要性、治療体制の強化に向けた取組
 - 5 物価高騰と道民生活について
 - ・物価高騰による影響に関する認識
 - ・国に金融緩和策、円安政策を改めることを求める行動に係る所見
 - ・医療機関及び高齢者施設における物価高騰の影響に対する認識、国の対応と道の支援に対する所見
 - 6 日ロ間のビザなし交流等について
 - ・日ロ間のビザなし交流等に関し、四島交流事業の再開への対応

等について質問があり、知事、病院事業管理者、教育長、選挙管理委員長他から答弁。同議員から再質問があり、知事、病院事業管理者、教育長他から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。同議員から発言。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算及び決算に関する案件について、本会議に27人の委員をもって構成する予算特別委員会及び27人の委員を持って構成する決算特別委員会をを設置し、関係案件を両委員会にそれぞれ付託の上審査することを異議なく決定。

次の委員を議長指名により選任することを異議なく決定。

○予算特別委員（27人）

- | | |
|-----------|-----------|
| 木葉 淳（民主） | 鈴木 一磨（民主） |
| 林 祐作（自民） | 宮下 准一（自民） |
| 村田 光成（自民） | 渡邊 靖司（自民） |
| 安住 太伸（自民） | 宮崎アカネ（民主） |
| 中野渡志穂（公明） | 荒当 聖吾（公明） |
| 白川 祥二（結志） | 池端 英昭（民主） |
| 中川 浩利（民主） | 畠山みのり（民主） |
| 太田 憲之（自民） | 桐木 茂雄（自民） |
| 千葉 英也（自民） | 笠井 龍司（自民） |

三好 雅 (自民)	沖田 清志 (民主)
赤根 広介 (結志)	真下 紀子 (共産)
三津 丈夫 (民主)	松浦 宗信 (自民)
千葉 英守 (自民)	藤沢 澄雄 (自民)
喜多 龍一 (自民)	

○決算特別委員 (27人)

木葉 淳 (民主)	武田 浩光 (民主)
檜垣 尚子 (自民)	星 克明 (自民)
宮下 准一 (自民)	渡邊 靖司 (自民)
山根 理広 (民主)	阿知良寛美 (公明)
菊地 葉子 (共産)	中川 浩利 (民主)
太田 憲之 (自民)	加藤 貴弘 (自民)
久保秋雄太 (自民)	丸岩 浩二 (自民)
三好 雅 (自民)	吉田 祐樹 (自民)
田中 芳憲 (自民)	沖田 清志 (民主)
北口 雄幸 (民主)	赤根 広介 (結志)
佐藤 伸弥 (結志)	安藤 邦夫 (公明)
須田 靖子 (民主)	高橋 亨 (民主)
角谷 隆司 (自民)	中司 哲雄 (自民)
大谷 亨 (自民)	

議案第12号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会に付託することについて異議なく決定。

残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の委員会に付託。

日程第2 請願第36号ないし請願第39号を議題とし、いずれも産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託することについて異議なく決定。

各委員会付託議案等審査のため9月29日から9月30日まで及び10月3日から10月6日までの本会議を休会することに決定し、午後5時52分散会。

■10月7日(金)

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号を議題とし、予算特別委員長、総務副委員長、保健福祉副委員長、建設委員長、文教委員長、新幹線・総合交通体系対策特別副委員長、農政副委員長、水産林務副委員長及び環境生活委員長から、各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、宮川潤議員(共産)から議案第4号、第5号及び第19号に関する反対討論があり、討論終結。

採決に入り、議案第4号、第5号及び第19号を問題とし、委員長報告(全て可決)のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により、いずれも原案可決。

議案第1号ないし第3号、第6号ないし第18号及び第20号ないし第22号を問題とし、委員長報告(全て可決)のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第23号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、議事進行の都合により午後1時31分休憩。午後2時1分再開。

議案第23号に関する質疑に入り、



植村 真美 議員(自民)から、

1 節電プログラムへの参加促進について

・事業実施の考え方等に関し、事業実施の背景や狙い、実際の節電行動に結びつけ、付与

ポイントを消費喚起に役立てる方策

・参加の促進に関し、対象数の積算の考え、参加促進に向けた取組

2 省エネルギー設備の導入支援について

・省エネルギー設備の導入支援に関し、製造業に的を絞った理由

3 生産資材等高騰への対応について

・生産資材等高騰への対応に関し、現状の認識、事業費積算の考え方、対策の効果

4 医療・社会福祉施設等への支援について

・医療・社会福祉施設等への支援に関し、施設への影響の認識、事業費積算の考え方、期待される効果

5 道産食品の消費喚起について

・道産食品の消費喚起に関し、これまでの販売状況や開催状況、対策の追加実施の必要性や事業規模等の判断

・海外向け商談会等の開催の考え方

6 飲食店の利用促進について

・飲食店の利用促進に関し、低い利用率である要因分析、利用可能な店舗を増やすための今後の取組

等について質問があり、知事から答弁。



壬生 勝則 議員（民主） から、

- 1 追加提案に関する考え方等について
 - ・これまでの道の対策の検証と総括、追加対策の策定への考えと思い

- ・市内連携に関し、十分な議論が行われているかの認識
 - ・市町村や関係団体の意見の反映に関する調整と方法
 - ・追加対策のメニュー選択に関し、対策の規模や対象に係る見解
- 2 節電プログラム参加促進事業費について
 - ・節電プログラム参加促進事業費の目指すところ、具体的な効果の見込み、実効性の担保に係る見解
 - 3 製造業省エネルギー環境整備緊急事業費について
 - ・製造業省エネルギー環境整備緊急事業費に関し、中小企業のニーズの把握方法、支援対象と規模設定の見解
 - 4 道産食品消費喚起対策事業費について
 - ・道産食品消費喚起対策事業費の効果と効果を最大化するための取組
 - 5 医療・社会福祉施設等物価高騰対策事業費について
 - ・医療・社会福祉施設等物価高騰対策事業費に関し、支援対象に係る考え方と補助単価設定の考え方
 - 6 酪農畜産経営安定化支援緊急事業費について
 - ・酪農畜産経営安定化支援緊急事業費に関し、飼料高騰対策との関係、事業規模が実態に即しているかへの認識、乳製品をチーズに絞った理由
 - 7 今後の対応について
 - ・今後の対応として、国の動きなども踏まえた切れ目のない対策を講じていく考えに対する見解

等について質問があり、知事から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。



赤根 広介 議員（結志） から、

- 1 推奨メニューについて
 - ・限度額に関し、道の補正予算案が国の交付限度額を下回った理由と残額の取扱い
 - ・計上事業とした基準

- ・生活者支援と事業者支援に関する所見
 - ・省エネ家電等への買い替え促進による生活者支援に関し、アプリの普及と併せて促進しない理由
 - ・エネルギー・食料品物価高騰に伴う子育て世帯支援に関し、追加提案補正予算に子どもの居場所への支援策がない理由と今後の支援策への所見
- 2 推奨メニュー外の事業について
 - ・推奨メニュー外の事業の検討内容と盛り込まれなかった理由
 - 3 節電プログラム参加促進事業費について
 - ・節電プログラム参加促進事業費に関し、大口事業者を対象としない理由、北電が実施したキャンペーンの参加者数の実績
 - 4 製造業者エネルギー環境整備緊急対策事業費について
 - ・製造業者エネルギー環境整備緊急対策事業費に関し、製造業だけを対象とした理由、来年度以降の補助制度継続に係る見解
 - 5 飲食店利用促進支援事業費について
 - ・飲食店利用促進支援事業費に関し、さらなる制度改善と一層の利用促進に向けた取組
 - 6 道産食品消費喚起対策事業費について
 - ・道産食品消費喚起対策事業費に関し、プレミアム商品券の追加販売数に係る所見
 - 7 医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業費について
 - ・医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業費に関し、支援内容を電気料金の高騰に限定した理由
 - 8 酪農畜産経営安定化支援緊急対策事業費について
 - ・酪農畜産経営安定化支援緊急対策事業費に関し、配合飼料価格の急騰への緊急支援策として十分に係る所見
 - 9 農業水利施設電気料金高騰対策緊急支援事業費について
 - ・農業水利施設電気料金高騰対策緊急支援事業

費に関し、維持管理に要する電気代の割合、増嵩分を全てカバーできるかに係る所見

10 今後の対応について

- ・今後の対応として、経済対策推進本部の本来の役割への見解

等について質問があり、知事から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後3時26分休憩。午後3時28分再開し、



志賀谷 隆 議員（公明） から、

1 経済対策について

- ・本道経済の実態に関し、道独自の抜本的かつ本格的な対策に係る所見
- ・今回の経済対策に関し、十分に道民や事業者に寄り添った支援となっているかに係る所見

に道民や事業者に寄り添った支援となっているかに係る所見

- ・中小企業への支援に関し、製造業以外の業種を対象とした今後の取組も含めた所見
- ・農業分野への支援に関し、農業全体を見た支援となっているかに係る所見

等について質問があり、知事から答弁。



菊地 葉子 議員（共産） から、

1 経済対策の取りまとめについて

- ・経済対策の取りまとめに時間を要した理由

2 低所得者支援について

- ・低所得者支援が盛り込まれなかった理由、灯油価格の値上がりに対する対応

3 道民の負担軽減対策について

- ・道民の負担軽減対策に関し、直接の負担軽減と一体で物価高騰対策を行う必要性の認識

4 節電プログラム参加促進事業費について

- ・節電プログラム参加促進事業費に関し、電気事業者や支援内容の周知徹底に向けた対応

5 酪農畜産経営安定化支援緊急対策事業費について

- ・酪農畜産経営安定化支援緊急対策事業費に関し、小規模家畜飼養者への支援に対する認識と対策、輸入粗飼料への支援に対する認識と対応

6 医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業費について

- ・医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業費に関し、制度の周知徹底、事務局体制の構

築に係る所見

等について質問があり、知事から答弁。質疑を終結。

委員会付託を省略し、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第3 議案第24号ないし第26号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく同意議決。

日程第4 決議案第1号を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第5 意見案第1号ないし第2号を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

日程第6 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中継続審査の件について、決算特別委員長から、報告第1号ないし第6号について、申出のとおり、閉会中の継続審査に付することに決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員長及び少子・高齢社会対策特別委員長から、申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することについて異議なく決定。

今期定例会に付議された案件は、報告第1号ないし第6号を除きすべて議了し、午後4時閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議案

提出年月日	番号	件名	付託委員会	議決年月日	議決状況
4. 9. 13	1	令和4年度北海道一般会計補正予算（第4号）	予算	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	2	令和4年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	予算	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	3	令和4年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	予算	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	4	個人情報の保護に関する法律施行条例案	総務	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	5	個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	総務	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	6	北海道職員等の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	総務	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	7	公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例案	保健福祉	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	8	北海道下水道事業条例の一部を改正する条例案	建設	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	9	建築基準法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	建設	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	10	北海道教育委員会手数料条例の一部を改正する条例案	文教	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	11	北海道立学校条例の一部を改正する条例案	文教	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	12	空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	新幹線・総合交通体系対策	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	13	水利施設等整備事業（畑地帯総合整備型）等に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	14	道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	15	水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	水産林務	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	16	林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	水産林務	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	17	流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	建設	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	18	工事請負契約の締結に関する件	環境生活	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	19	工事請負契約の変更に関する件	建設	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	20	財産の取得に関する件	農政	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	21	財産の取得に関する件	農政	4. 10. 7	原案可決
4. 9. 13	22	財産の取得に関する件	農政	4. 10. 7	原案可決
4. 10. 7	23	令和4年度北海道一般会計補正予算（第5号）	付託省略	4. 10. 7	原案可決
4. 10. 7	24	北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	4. 10. 7	同意議決
4. 10. 7	25	北海道人事委員会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	4. 10. 7	同意議決
4. 10. 7	26	北海道土地利用審査会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	4. 10. 7	同意議決

報 告

提 出 日 年 月 日	番 号	件 名	付 託 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
4. 9. 13	1	令和3年度北海道一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する件	決 算	4. 10. 7	継続審査
4. 9. 13	2	令和3年度北海道公共下水道事業会計決算に関する件	決 算	4. 10. 7	継続審査
4. 9. 13	3	令和3年度北海道流域下水道事業会計決算に関する件	決 算	4. 10. 7	継続審査
4. 9. 13	4	令和3年度北海道電気事業会計決算に関する件	決 算	4. 10. 7	継続審査
4. 9. 13	5	令和3年度北海道工業用水道事業会計決算に関する件	決 算	4. 10. 7	継続審査
4. 9. 13	6	令和3年度北海道病院事業会計決算に関する件	決 算	4. 10. 7	継続審査
4. 9. 13	7	令和3年度北海道内部統制評価報告書に関する件	報告のみ	—	—
4. 9. 13	8	令和3年度北海道市町村振興基金の運用に関する件	報告のみ	—	—
4. 9. 13	9	令和3年度北海道美術品取得基金の運用に関する件	報告のみ	—	—
4. 9. 13	10	法人の経営状況に関する件	報告のみ	—	—
4. 9. 13	11	専決処分報告の件	報告のみ	—	—
4. 9. 13	12	専決処分報告の件	報告のみ	—	—
4. 9. 13	13	専決処分報告の件	報告のみ	—	—

議員又は委員会から提出のあった案件

決 議 案

提 出 日 年 月 日	番 号	件 名	提 出 者	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
4. 10. 6	1	朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議	三好 雅 議員ほか4人	4. 10. 7	原案可決

意 見 案

提 出 日 年 月 日	番 号	件 名	提 出 者	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
4. 10. 6	1	法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書	三好 雅 議員ほか4人	4. 10. 7	原案可決
4. 10. 6	2	女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書	三好 雅 議員ほか4人	4. 10. 7	原案可決

決 議 案

決議案第1号

朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議

〔 令和4年10月6日
三好 雅 議員ほか4人 提出
令和4年10月7日 原案可決 〕

去る日本時間の今月4日午前7時22分頃、朝鮮民主主義人民共和国（以下、「北朝鮮」という。）が発射した弾道ミサイルは、最高高度約1000キロメートル程度で、約4600キロメートル程度飛翔し、青森県上空を通過した後、日本の東約3200キロメートルの我が国の排他的経済水域外に落下したものと推定されている。

我が国を初め国際社会は、北朝鮮に対して、累次にわたり、関連の国連安全保障理事会決議の完全な遵守を求めるとともに、度重なる核実験や弾道ミサイルの発射等の挑発行為を非難し、核・弾道ミサイル開発の放棄を繰り返し要求してきた。

このような中、今回発射された弾道ミサイルが我が国の上空を通過し、太平洋上に落下したことは、付近を航行する航空機や操業する漁船などの船舶の安全確保の観点から、極めて許し難い行為であり、また、「弾道ミサイル技術を使用したいかなる発射、核実験又はその他のいかなる挑発」を禁じた国連安全保障理事会決議第2371号を初めとする累次の国連安全保障理事会決議にも違反し、我が国の安全保障に対してこれまでにない深刻かつ重大な脅威を及ぼすとともに、東アジアを初め世界の平和と安全を著しく損なうものとして、断じて容認することはできない。

これまで北海道議会は、度重なる北朝鮮の核実験やミサイル発射に対し、抗議の決議を行ってきたが、このたびのミサイル発射は、「国際法を遵守し、互いの安全を脅かす行動をとらない」ことを確認した日朝平壤宣言に反する暴挙であり、嚴重に抗議するとともに、改めて、このような国際社会の平和と安定を脅かす行為をこれ以上繰り返すことのないよう当該宣言を遵守し、核実験はもとより、今後一切の核兵器開発と道民の安全・安心を脅かす弾道ミサイル計画を放棄するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

北 海 道 議 会

意見案

意見案第1号

法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書

〔 令和4年10月6日
三好 雅 議員ほか4人 提出
令和4年10月7日 原案可決 〕

本年6月16日、衆議院議員選挙区画定審議会より衆議院小選挙区選出議員の選挙区の改定案についての勧告が行われ、北海道では第3区、第5区において区割りの改定案が示された。行政区域が広大な北海道では、地方自治法第155条第1項に基づき支庁が設置されており、北海道の総合振興局、振興局は、都道府県知事の権限に属する事務を分掌し、市町村と連携協力を図りながら地域の課題に即応した行政運営と地域の特性や地域住民の意向に配慮した政策を効果的・効率的に推進する役割を担っている。今回示された改定案は、北海道第5区に属する石狩振興局6市1町1村のうち石狩市を北海道第4区、北海道第3区のうち札幌市白石区の一部を北海道第5区へ編入する案となっており、振興局の市町村を分断する区割り改定は経済圏、生活圏を共にし、これまで積み上げてきた地方自治の機能を奪うことになりかねず、国が進める広域連携の推進にも逆行し、地方の実情が国政に反映しにくい状況が生じることが懸念される。

また、衆議院議員選挙区画定審議会設置法における区割りの改定案は国勢調査の人口に基づき行うこととなっているが、衆議院議員選挙区画定審議会では、法律に定めのない第49回衆議院議員総選挙の当日有権者数において較差2倍以上となっている状況なども考慮する、という項目を区割りの改定案の作成方針に追記し、令和2年国勢調査人口においては較差2倍となっていない北海道第3区、北海道第5区を改定対象として区割り改定案を作成している。1票の較差を是正する必要があるが、法の規定を超え、半ば強引な区割り変更を行うことは、従来からの一体性のある地域連帯や絆を分断することとなり、地域協議を行う余地さえ与えない拙速な区割りの改定は、北海道議会としても許容できないものである。

よって、国においては、区割りの改定について、次の事項を十分考慮した上で、慎重に行うことを強く要望する。

記

- 1 衆議院議員選挙区画定審議会設置法第3条第1項の規定を尊重した区割りの改定とすること。
 - 2 北海道の広域性や人口の偏在といった地域事情に十分配慮し、区割りの改定においては地域協議や調整の猶予を与えること。
 - 3 経済圏、生活圏、歴史、文化といった地域の一体性を考慮し、市町村の健全な発展と地域の実情を踏まえた区割りの見直しを行うこと。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣 } 各通

北海道議会議長 小畑保則

意見案第2号

女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

〔 令和4年10月6日
三好 雅 議員ほか4人 提出
令和4年10月7日 原案可決 〕

女性デジタル人材育成については、女性の経済的自立に向けて、また、デジタル分野におけるジェンダーギャップ解消のため、女性人材の成長産業への円滑な移動支援を図る観点から極めて重要である。政府は本年4月26日、「女性デジタル人材育成プラン」を取りまとめ、就労に直結するデジタルスキルの習得や、柔軟な働き方を促す就労環境の整備の両面から支援し、女性のデジタル人材育成の加速化を目指すこととした。

我が国の国際競争力を高め、生産性を向上させる上でも本プランの着実な遂行と実現が、日本の発展において不可欠であり、デジタル化が進むことにより、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、感染症等のリスクの低減も図られるため、大きな期待が寄せられているところである。

よって、国においては、地方における女性デジタル人材育成の強力な推進を図るため、次の事項を実施するよう強く求める。

記

- 1 現時点では取組事例が全国的に極めて少ない中で、本プランの実施・遂行において、自治体規模に合わせた取り組みやすい参考事例を国として積極的に発信すること。
- 2 テレワークによるデジタル分野の就労は離れた地域でも可能であることから、テレワーク可能な企業の斡旋、紹介については全国規模で行えるよう、プラットフォームを形成すること。
- 3 全国どこに住んでいても、また、育児や介護など時間的な制約があっても、デジタルスキルを習得してテレワークを活用しながら就労ができ、サポートを受けながらOJT等による実践的な経験を積むことができる機会を提供すること。
- 4 テレワークの定着・促進に向けての全国的な導入支援体制をいち早く整備すること。
- 5 本プランの着実な遂行のための十分な予算を確保すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
経済産業大臣
デジタル大臣
男女共同参画担当大臣
デジタル田園都市国家構想担当大臣

各通

北海道議会議長 小畑保則

請 願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受 理 号	件 名	付 託 員 会	審 査 結 果
35	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念及び「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」の見直しを求める件	産炭地域振興・エネルギー問題調査	継続審査
36	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念を求める件	産炭地域振興・エネルギー問題調査	継続審査
37	特定放射性廃棄物最終処分施設の北海道における概要調査断念を求める件	産炭地域振興・エネルギー問題調査	継続審査
38	北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件	産炭地域振興・エネルギー問題調査	継続審査
39	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件	産炭地域振興・エネルギー問題調査	継続審査

委 員 会

議会運営委員会

■ 9月6日（火） 開議 午後0時9分
散会 午後0時12分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 同僚議員の逝去に伴う追悼演説について
 - ・ 金岩武吉議員の逝去に伴う追悼演説について、第3回定例会招集日の本会議において行うことを決定。追悼演説者については、北海道結志会大河昭彦議員となったことを報告。
- ② 令和4年第3回定例会について
 - ・ 総務部長から、招集日について、9月13日としたい旨発言があり、これを了承。
 - ・ 総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・ 会期について、25日間とすることを決定。
 - ・ 日程について、配付の日程案のとおり取り進めることを決定。
〔第3回定例会〕

9月13日	本会議（提案説明）
9月14日～15日	休会
9月16日	本会議（代表質問）
9月20日	本会議（代表質問）
9月21日～22日	本会議（一般質問）
9月26日	本会議（一般質問）
9月27日	休会
9月28日	本会議（一般質問）
9月29日～30日	休会
10月3日～6日	休会
10月7日	本会議
- ③ 議場コンサートについて
 - ・ 今定例会での実施は見合わせることを決定。
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・ マスクの着用や手指消毒等、基本的な感染防止行動の徹底を依頼。
 - ・ 本会議については、1時間程度を目安に、演壇の消毒作業を行うことから、議場内に残ったままでの休憩を加えることの周知を依頼。

■ 9月12日（月） 開議 午前9時15分
散会 午前9時19分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 元議員の逝去について
 - ・ 井野厚氏（登別市選出、9月7日、第23期～第27期、民主党・道民連合）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 提出議案の事前説明について
 - ・ 総務部長から、説明。
- ③ 代表質問及び一般質問の通告について
 - ・ 代表質問は9月14日、一般質問は9月16日のそれぞれ正午までとする。
- ④ 予算特別委員会及び決算特別委員会について
 - ・ 委員会の構成・各分科会の構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項のとおりとする。
 - ・ 委員名簿の提出は、9月26日正午までとする。
- ⑤ 議員派遣について
 - ・ 配付のとおり、議長において派遣決定内容の変更をしたことについて明日の本会議において、議長から報告する。
- ⑥ 休会について
 - ・ 議案等調査のため、9月14日及び15日は本会議を休会し、9月16日に再開することに決定。
- ⑦ 9月13日の本会議議事順序について
 - ・ 明日の委員会において協議する。

■ 9月13日（火） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 請願の特別委員会付託について
 - ・ 配付の請願第35号は、本日の本会議において、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託することに決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・ 事務局説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・ 午前10時開会とする。

■ 9月16日（金） 開議 午後0時11分
散会 午後0時12分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 代表質問について
 - ・ 通告については、4名の通告があったことを報告。
 - ・ 順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・ 進め方については、本日は1番久保秋雄太議員、2番沖田清志議員の2名、9月20日は、3番佐藤伸弥議員、4番森成之議員の2名を行うことを決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・ 事務局説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・ 午後1時開会とする。

■ 9月20日（火） 開議 午後0時15分
散会 午後0時17分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 代表質問の通告内容等変更について
 - ・ 変更を申出のとおり了承。
- ② 代表質問について
 - ・ 本日は3番から4番までの2名を行う。
- ③ 一般質問について
 - ・ 通告については、23名の通告があったことを報告。
 - ・ 個人別順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・ 進め方については、改めて協議する。
- ④ 本日の本会議議事順序について
 - ・ 事務局説明のとおりとする。
- ⑤ 本会議開議時刻について
 - ・ 午後1時開会とする。

■ 9月21日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
 - ・ 変更を申出のとおり了承。
- ② 一般質問の進め方について
 - ・ 本日は1番から6番までの6名、9月22日は7番から12番までの6名、9月26日は13番から16番までの4名、9月28日は17番から23番までの7名の予定で取り進めることに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・ 事務局説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・ 午前10時開会とする。

■ 9月22日（木） 開議 午前9時16分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

委員外議員として、北海道結志会、新沼透議員が出席する。

- ① 発言取消しの申出について
 - ・ 9月21日の本会議における知事の答弁に関し、配付のとおり、発言取消しの申出があり、本日の本会議において許可することに決定。
- ② 一般質問の通告内容等変更について
 - ・ 変更を申出のとおり了承。
- ③ 本日の本会議について
 - ・ 本日は7番から12番までの6名を行う。
- ④ 本日の本会議議事順序について
 - ・ 事務局説明のとおりとする。
- ⑤ 本会議開議時刻について
 - ・ 午前10時開会とする。

■ 9月26日（月） 開議 午後0時15分
散会 午後0時17分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
・変更を申出のとおり了承。
- ② 本日の本会議について
・本日は13番から16番までの4名を行う。
- ③ 休会について
・議案等調査のため、9月27日は本会議を休会し、一般質問を9月28日再開する。
- ④ 本日の本会議議事順序について
・事務局長説明のとおりとする。
- ⑤ 古岡総務部危機管理監本会議欠席について
・総務部長から、同居する家族が新型コロナウイルスの陽性と判明したため、自宅待機しており、本日から9月28日までの本会議欠席の発言があり、これを了承。
- ⑥ 本会議開議時刻について
・午後1時開会とする。

■ 9月28日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時20分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
・一般質問の通告内容等変更を申出のとおり了承。
- ② 一般質問について
・本日は17番から23番までの7名を行う。
- ③ 予算特別委員会及び決算特別委員会について
・本日、一般質問終了後、設置する。
・両特別委員会の分科会委員数は、配付の協議事項のとおり決定した旨報告。
・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ④ 議案の各委員会付託について
・配付資料のとおり付託することに決定。

- ⑤ 請願の特別委員会付託について
・配付の請願第36号ないし第39号は、本日の本会議において、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託することに決定。
- ⑥ 休会について
・各委員会付託議案等審査のため、9月29日から30日まで及び10月3日から6日までは本会議を休会することとし、10月7日に再開することに決定。
- ⑦ 本日の本会議議事順序について
・事務局長説明のとおりとする。
・本日、午後の休憩中にカナダアルバータ州議会議長が傍聴席に会場し、本会議再開前に議長が紹介するため、起立の上、拍手で迎えるよう周知を依頼。
- ⑧ 本会議開議時刻について
・午前10時開会とする。
・10月7日の本会議は、午後1時開会とする。

■ 10月7日（金） 開議 午後0時15分
散会 午後0時22分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
・各委員会付託議案は報告第1号ないし第6号を除き、全て議了したことを報告。
・決算特別委員会において審査中の報告第1号ないし第6号については、昨日の委員会において、閉会中継続審査とすることに決定した旨報告。
- ② 追加提出議案の事前説明について
・総務部長から、予算案件および人事案件の追加提出について説明。
・総務部長から、説明のあった追加提出議案については、本日の本会議において、委員会付託を省略し、議決することに決定。
・議案第23号に関し、5名の質疑の通告があったことを報告。
・質疑の順位について、配付の通告一覧のとおりとするに決定。

- ③ 決議案の取扱いについて
 - ・決議案第1号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ④ 意見案の取扱いについて
 - ・意見案第1号及び第2号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑤ 議員派遣について
 - ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑥ 継続調査の申出について
 - ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ることに決定。
- ⑦ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑧ 令和4年第4回定例会の招集予定日について
 - ・総務部長から、11月29日を予定している旨発言があり、これを了承。
- ⑨ 北海道議会事例集の発行について
 - ・議会運営の参考とするため、現行の事例集の整理を行うこと、また、ペーパーレス化等を目的にタブレット議会システムを導入したので、今後は、配付のとおり作成することに決定。
- ⑩ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

常任委員会

総務委員会

- 8月2日(火) 開議 午後1時10分
散会 午後1時42分
第5委員会室
委員長 吉田 祐樹(自民)

議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和4年度北海道防災総合訓練の実施に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 道における日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定公表に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 犯罪抑止対策に関する報告聴取の件 [道警察本部生活安全部参事官兼生活安全企画課長報告]

質問

1. 渡邊 靖司 委員(自民)
～通学路の安全確保について
1. 浅野 貴博 委員(自民)
～7月初めに発生した通信障害の影響への対応等について

- 9月6日(火) 開議 午後1時17分
散会 午後1時55分
第5委員会室
委員長 吉田 祐樹(自民)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 令和4年度北海道石油コンビナート等総合防災訓練の実施に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]

質問

1. 村田 憲俊 委員(自民)
～日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への対策について

- 9月12日(月) 開議 午前10時7分
散会 午前11時9分
第5委員会室
委員長 吉田 祐樹(自民)

議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総務部長説明]
1. 指定管理者制度の見直しに関する報告聴取の件 [総務部長報告]
1. 近代美術館・知事公館エリアの有効活用に係るサウンディング型市場調査の結果に関する報告聴取の件 [総務部長報告]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告」に関する報告聴取の件 [財政局長報告]
1. 令和3年度北海道公立大学法人札幌医科大学の業務実績に関する評価結果に係る報告聴取の件 [教育・法人局長報告]
1. 令和4年度北海道防災総合訓練の実施結果に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]

質疑

1. 渡邊 靖司 委員(自民)
～指定管理者制度の見直しについて

質問

1. 浅野 貴博 委員(自民)
～道職員のワークライフバランス等について
1. 富原 亮 委員(自民)
～庁舎管理について

- 10月6日(木) 開議 午前10時10分
散会 午前11時5分
第5委員会室
委員長 吉田 祐樹(自民)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 大雪山火山噴火総合防災訓練並びに令和4年度北海道原子力防災総合訓練の実施に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]
1. 北朝鮮によるミサイル発射に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

議案審査の結果

- 議案第4号
個人情報の保護に関する法律施行条例案
(原案可決)

議案第5号

個人情報保護に関する法律の一部改正に伴う
関係条例の整備に関する条例案 (原案可決)

議案第6号

北海道職員等の育児休業等に関する条例の一部
を改正する条例案 (原案可決)

請願審査の結果

請願第2号

北海道人権施策推進基本方針のさらなる推進に
係る同性パートナーを持つ北海道職員の処遇の
改善(平等化)を求める件 (継続審査)

質問

1. 浅野 貴博 委員(自民)
～道立診療所医師の定年年齢について
～防衛施設等周辺の重要土地の取得等を規制す
る法律について
1. 村田 憲俊 委員(自民)
～日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への対応
について

総合政策委員会

■8月2日(火) 開議 午後1時10分
散会 午後1時30分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥(結志)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議事

1. 北海道外国人相談センターにおける相談対応
に関する報告聴取の件 [国際局長報告]

質問

1. 菊地 葉子 委員(共産)
～新型コロナウイルス感染症対策について

■9月6日(火) 開議 午後1時17分
散会 午後1時30分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥(結志)

議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度北海道開発予算概算要求の概要に
関する報告聴取の件 [計画局長報告]

質問

1. 宮崎 アカネ 委員(民主)
～国葬への対応について

■9月12日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時19分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥(結志)

議事

1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 「北海道職員のデジタル人材育成に関する計
画(案)」に関する報告聴取の件
[次世代戦略局長報告]
1. 「北海道科学技術振興計画」推進状況及び次
期計画の検討状況に関する報告聴取の件
[次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]
1. 道総研の令和3年度業務実績に係る評価結果
に関する報告聴取の件
[次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]

■10月6日(木) 開議 午前10時5分
散会 午前10時13分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥(結志)

議事

1. 令和3年度道内市町村における決算の概要
(速報値)に関する報告聴取の件
[地域行政局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

環境生活委員会

■8月2日(火) 開議 午後1時12分
散会 午後2時1分
第12委員会室
委員長 阿知良 寛美(公明)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 「北海道スポーツのみらいを拓く集い」出席報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録1周年に係る取組等に関する報告聴取の件 [文化局長報告]

質 問

1. 道見 泰憲 委員 (自民)
～北海道百年記念塔について

- 9月6日(火) 開議 午後1時17分
散会 午後1時40分
第12委員会室
委員長 阿知良 寛美 (公明)

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 北海道水道広域化推進プラン(仮称)(骨子案)に関する報告聴取の件 [環境保全局長報告]
1. 第3期北海道スポーツ推進計画(骨子案)に関する報告聴取の件 [スポーツ局長報告]

質 問

1. 滝口 直人 委員 (自民)
～ヒグマ対策について
1. 道見 泰憲 委員 (自民)
～北海道百年記念塔について

- 9月12日(月) 開議 午前10時6分
散会 午前10時43分
第12委員会室
委員長 阿知良 寛美 (公明)

議 事

1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 令和4年環境の状況等に関する年次報告に関する報告聴取の件 [環境保全局長報告]
1. 北海道地球温暖化防止対策条例の一部を改正する条例(素案)に関する報告聴取の件 [ゼロカーボン推進局気候変動対策担当局長報告]
1. 野幌森林公園エリアの活用(素案)に関する報告聴取の件 [文化局長報告]
1. 北海道開拓の村利活用方針(素案)に関する報告聴取の件 [文化局長報告]

質 問

1. 道見 泰憲 委員 (自民)
～北海道百年記念塔について

- 10月6日(木) 開議 午前10時11分
散会 午前11時27分
第12委員会室
委員長 阿知良 寛美 (公明)

議案審査の結果

- 議案第18号
工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

請願審査の結果

- 請願第3号
北海道人権施策推進基本方針のさらなる推進に係るパートナーシップ宣誓制度の創設を求める件 (継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 笠井 龍司 委員 (自民)
～動物愛護管理センターについて
～地球温暖化防止対策条例の見直しについて
1. 淵上 綾子 委員 (民主)
～北海道人権施策推進基本方針の見直しについて

保健福祉委員会

- 8月2日(火) 開議 午後1時13分
散会 午後4時30分
第6委員会室
委員長 笹田 浩 (民主)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議 事

1. 「令和4年度北海道戦没者追悼式」出席の件 [決定]
1. 令和3年度歯・口腔の健康づくりに係る施策の推進状況に関する報告聴取の件 [健康安全局長報告]

1. 公衆浴場法施行条例の一部改正に係るパブリックコメント実施結果に関する報告聴取の件
[健康安全局長報告]

質 問

1. 村田 光成 委員 (自民)
～新型コロナウイルス感染症対策について
1. 木葉 淳 委員 (民主)
～新型コロナウイルス感染症対策について
～生活困窮者への支援について
～精神障がい者への支援について
1. 滝口 信喜 委員 (結志)
～新型コロナウイルス感染症対策について
1. 平出 陽子 委員 (民主)
～江差高看パワハラ問題等について
1. 田中 英樹 委員 (公明)
～障がいのある方の就労支援について
1. 真下 紀子 委員 (共産)
～新型コロナウイルス感染症対策について

- 9月6日 (火) 開議 午後 1 時17分
散会 午後 3 時10分
第 6 委員会室
委員長 笹田 浩 (民主)

議 事

1. 「令和 4 年度北海道戦没者追悼式」出席報告の件
[委員長報告]
1. 公衆浴場入浴料金の統制額の改定に関する報告聴取の件
[健康安全局長報告]

質 問

1. 村田 光成 委員 (自民)
～新型コロナウイルス感染症対策について
1. 木葉 淳 委員 (民主)
～新型コロナウイルス感染症対策について
1. 滝口 信喜 委員 (結志)
～新型コロナウイルス感染症対策について
1. 田中 英樹 委員 (公明)
～新型コロナウイルス感染症対策について
～難病対策について
1. 真下 紀子 委員 (共産)
～新型コロナウイルス感染症対策について
～生活保護について

- 9月12日 (月) 開議 午前10時 5 分
散会 午前10時35分
第 6 委員会室
委員長 笹田 浩 (民主)

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和 4 年第 3 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告 (保健福祉部・道立病院局所管分)」に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長、道立病院局次長報告]
1. 第 4 期北海道自殺対策行動計画策定に係る基本的な考え方に関する報告聴取の件
[福祉局障がい者支援担当局長報告]
1. 第 2 期北海道ギャンブル等依存症対策推進計画策定に係る基本的な考え方に関する報告聴取の件 [福祉局障がい者支援担当局長報告]
1. 「北海道病院事業改革推進プラン」に関する報告聴取の件 [道立病院局次長報告]

- 10月6日 (木) 開議 午前10時 7 分
散会 午前10時52分
第 6 委員会室
委員長 笹田 浩 (民主)

議案審査の結果

- 議案第 7 号
公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

請願審査の結果

- 請願第 8 号
精神障がい者の運賃割引を求める件
(継続審査)
- 請願第15号
北海道重度心身障がい者医療給付事業への精神障がい者の適用と新型コロナウイルス感染症から障がい者の命と暮らしを守る対策を求める件
(継続審査)
- 請願第17号
「沖縄戦犠牲者の遺骨が眠る土砂を辺野古基地建設の埋立てに使用しないよう求める意見書」の提出を求める件
(継続審査)

請願第19号

「沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を辺野古基地建設の埋立てに使用しないよう求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

請願第23号

新登別大橋への高欄設置を求める件 (継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「令和4年度沖縄並びに南方各戦域戦没者追悼式」出席の件 [決定]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 疑

1. 真下 紀子 委員 (共産)
～付託議案について

質 問

1. 木葉 淳 委員 (民主)
～無料低額宿泊施設について
1. 平出 陽子 委員 (民主)
～障がい福祉サービス事業者に対する行政処分について

経 済 委 員 会

■ 8月2日 (火) 開議 午後1時11分
散会 午後2時16分
第7委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

議 事

1. 「本道経済の活性化に向けた基本方針」に基づく取組に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 外国人技能実習制度に係る受入状況調査の結果に関する報告聴取の件 [労働政策局産業人材担当局長報告]

質 疑

1. 山根 理広 委員 (民主)
～「本道経済の活性化に向けた基本方針」に基づく取組について

質 問

1. 宮下 准一 委員 (自民)
～経済対策について
1. 広田 まゆみ 委員 (民主)
～地域経済循環分析について

■ 9月6日 (火) 開議 午後1時18分
散会 午後1時54分
第7委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の報告

議 事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道雇用・人材対策基本計画に基づく「本道の雇用情勢に関する点検評価 (令和3年分)」及び「令和3年度推進計画の取組結果」に関する報告聴取の件 [労働政策局長報告]

質 問

1. 広田 まゆみ 委員 (民主)
～電気事業経営戦略の取組状況について
1. 寺島 信寿 委員 (公明)
～どさんこプラザにおける道産食品の販路拡大について

■ 9月12日 (月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時31分
第7委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

議 事

1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長説明]
1. 新型コロナウイルス感染症に関する影響調査の結果概要に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 経済対策等に関する「当面の展開方向」に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略<第II期>の推進状況に関する報告聴取の件 [食関連産業局長報告]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告 (経済部所管分)」に関する報告聴取の件 [地域経済局長報告]

1. 「令和4年度商店街実態調査」に関する報告聴取の件 [地域経済局長報告]

■10月6日(木) 開議 午前10時6分
散会 午前10時13分
第7委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

議事

1. 令和4年度「北海道新技術・新製品開発賞」に関する報告聴取の件 [産業振興局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

農政委員会

■8月2日(火) 開議 午後1時13分
散会 午後1時23分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二 (自民)

議事

1. 令和5年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 8月7日の「北海道花の日」の取組に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]

■9月6日(火) 開議 午後1時18分
散会 午後1時39分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二 (自民)

議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度農業関係国費概算要求に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 「一北海道米でつくる一日本酒アワード2022」の開催に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直しに関する報告聴取の件 [農村振興局長報告]

■9月12日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時14分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二 (自民)

議事

1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 農畜産物等の輸出の現状に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

■10月6日(木) 開議 午前10時8分
散会 午前10時38分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二 (自民)

議案審査の結果

議案第13号

水利施設等整備事業(畑地帯総合整備型)等に
伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)

議案第14号

道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金
に関する件 (原案可決)

議案第20号ないし議案第22号

財産の取得に関する件 (原案可決)

請願審査の結果

請願第1号

「日米貿易交渉での食料輸入拡大の中止を求め
る意見書」の提出を求める件 (継続審査)

議事

1. 付託議案審査の件
1. みどりの食料システム法に係る「北海道基本計画」(素案)に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質問

1. 植村 真美 委員 (自民)
～水活交付金の見直しの経過について
～米と大豆の加工について

水産林務委員会

- 8月2日(火) 開議 午後1時8分
散会 午後1時20分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋(自民)

議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 「第71回全国漁港漁場大会」参加の件 [決定]
1. 第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会の開催日程等に関する報告聴取の件
[水産林務部技監兼
全国豊かな海づくり大会推進室長報告]
1. 「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会1年前プレイベント」参加の件 [決定]

- 9月6日(火) 開議 午後1時19分
散会 午後1時30分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋(自民)

議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 委員会協議会開催の件 [決定]
1. 令和5年度国費予算の概算要求等に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直しに関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]

- 9月12日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時14分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋(自民)

議事

1. 「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会」参加の件 [委員長報告]
1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 北海道食の輸出拡大戦略(第Ⅱ期)の推進状況に関する報告聴取の件
[水産林務部技監兼
全国豊かな海づくり大会推進室長報告]

- 10月6日(木) 開議 午前10時12分
散会 午前10時19分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋(自民)

議案審査の結果

議案第15号

水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議案第16号

林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会1年前プレイベント」参加報告の件 [委員長報告]
1. 道産水産物の安全・安心の確保に関する報告聴取の件
[水産林務部技監兼
全国豊かな海づくり大会推進室長報告]
1. 令和3年度林業労働実態調査に関する報告聴取の件 [林務局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

建設委員会

- 8月2日(火) 開議 午後1時10分
散会 午後1時39分
第9委員会室
委員長 千葉 英也(自民)

議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 国土強靱化に資する道路の整備等に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 総合評価落札方式の審査誤りに係る今後の対応に関する報告聴取の件 [建築局長報告]

質問

1. 星 克明 委員(自民)
～通学路の安全確保について

1. 松本 将門 委員 (民主)
～ペーパン川の浸水被害について

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～ペーパン川の大雨被害について

■9月6日(火) 開議 午後1時18分
散会 午後2時5分
第9委員会室
委員長 千葉 英也 (自民)

議 事

1. 令和5年度国費予算の概算要求概要に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 「北の住まいるタウンの基本的な考え方」(素案)に関する報告聴取の件 [建設政策局長報告]
1. 路面下空洞調査に関する調査方針(素案)に関する報告聴取の件 [土木局長報告]
1. 幾春別川総合開発事業に関する報告聴取の件 [土木局長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直しに関する報告聴取の件 [土木局長報告]
1. 第39回全国都市緑化北海道フェア(ガーデンフェスタ北海道2022)の開催に関する報告聴取の件 [まちづくり局長報告]

質 疑

1. 星 克明 委員 (自民)
～「北の住まいるタウンの基本的な考え方」(素案)について

質 問

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～資材等の価格高騰による建設資材等の価格高騰に係る住宅事業者への調査について

■9月12日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時37分
第9委員会室
委員長 千葉 英也 (自民)

議 事

1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(建設部所管分)」に関する報告聴取の件 [建設部次長報告]
1. 「ほっかいどう住宅フェア2022」の開催に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

1. 道営住宅における多様化するニーズへの対応に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

質 疑

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～道営住宅における多様化するニーズへの対応について
1. 北口 雄幸 委員 (民主)
～道営住宅における多様化するニーズへの対応について(意見)

質 問

1. 小岩 均 委員 (民主)
～北海道渋滞対策協議会について

■10月6日(木) 開議 午前10時7分
散会 午前10時46分
第9委員会室
委員長 千葉 英也 (自民)

議案審査の結果

- 議案第8号
北海道下水道事業条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第9号
建築基準法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案 (原案可決)
- 議案第17号
流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)
- 議案第19号
工事請負契約の変更に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 道営住宅の「新たな配置による整備」の取組方針に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 赤れんが庁舎改修事業仮設見学施設の火災に関する報告聴取の件 [建築局施設整備・脱炭素化担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 北口 雄幸 委員 (民主)
～公営住宅における入居基準の緩和について
1. 小岩 均 委員 (民主)
～住宅セーフティネットについて

文教委員会

- 8月2日(火) 開議 午後1時10分
散会 午後2時51分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅(自民)

議事

1. 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]
1. 特別支援学校の廃止に関する報告聴取の件 [学校教育局道立学校配置・制度担当局長報告]
1. 令和3年度道立学校及び市町村立小中学校の教育職員に係る時間外在校等時間(超過時間)の状況に関する報告聴取の件 [教職員局長報告]

質疑

1. 大越 農子 委員(自民)
～令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

質問

1. 佐々木 大介 委員(自民)
～通学路の安全確保について
1. 小泉 真志 委員(民主)
～学校での半旗掲揚について
1. 大越 農子 委員(自民)
～小学校段階における英語教育の充実について
1. 赤根 広介 委員(結志)
～いじめ問題について
1. 宮川 潤 委員(共産)
～生理の貧困について

- 9月6日(火) 開議 午後1時20分
散会 午後5時17分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅(自民)

議事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 公立高等学校配置計画(令和5年度～7年度)に関する報告聴取の件 [学校教育局道立学校配置・制度担当局長報告]
1. 令和5年度公立特別支援学校配置計画に関する報告聴取の件 [学校教育局道立学校配置・制度担当局長報告]

1. 「北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル指定管理者公募及び選定手続における不正行為に関する第三者調査委員会最終報告」に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]

質疑

1. 佐々木 大介 委員(自民)
～公立高等学校配置計画(令和5年度～7年度)について
1. 清水 拓也 委員(自民)
～「北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル指定管理者公募及び選定手続における不正行為に関する第三者調査委員会最終報告」について
1. 小泉 真志 委員(民主)
～「北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル指定管理者公募及び選定手続における不正行為に関する第三者調査委員会最終報告」について
1. 赤根 広介 委員(結志)
～「北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル指定管理者公募及び選定手続における不正行為に関する第三者調査委員会最終報告」について
1. 安藤 邦夫 委員(公明)
～「北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル指定管理者公募及び選定手続における不正行為に関する第三者調査委員会最終報告」について
1. 宮川 潤 委員(共産)
～「北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル指定管理者公募及び選定手続における不正行為に関する第三者調査委員会最終報告」について

質問

1. 大越 農子 委員(自民)
～いじめ問題について
1. 小泉 真志 委員(民主)
～いじめ重大事態について
1. 佐々木 大介 委員(自民)
～部活動の地域移行について
～道立学校の学校給食について
1. 宮川 潤 委員(共産)
～安倍元首相の国葬に関わる問題について

■ 9月12日（月） 開議 午前10時8分
散会 午後3時47分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅（自民）

議 事

1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告（教育庁所管分）」に関する報告聴取の件 [教育部長報告]
1. 令和3年度北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 新たな北海道教育推進計画（素案）に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 北海道幼児教育振興基本方針（素案）に関する報告聴取の件 [総務政策局長兼幼児教育推進局長報告]
1. 北海道子どもの読書活動推進計画（素案）に関する報告聴取の件 [生涯学習推進局長報告]
1. 特別支援教育に関する基本方針（素案）に関する報告聴取の件 [学校教育局特別支援教育担当局長報告]
1. 「これからの高校づくりに関する指針」改定版（素案）に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]
1. 近代美術館・知事公館エリアの有効活用に係るサウンディング型市場調査の結果に関する報告聴取の件 [生涯学習推進局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～令和3年度北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について
1. 佐々木 大介 委員（自民）
～新たな北海道教育推進計画（素案）について
～北海道幼児教育振興基本方針（素案）について
～北海道子どもの読書活動推進計画（素案）について
～特別支援教育に関する基本方針（素案）について
～「これからの高校づくりに関する指針」改定版（素案）について

1. 小泉 真志 委員（民主）
～特別支援教育に関する基本方針（素案）について
～「これからの高校づくりに関する指針」改定版（素案）について
1. 宮川 潤 委員（共産）
～「これからの高校づくりに関する指針」改定版（素案）について
1. 遠藤 連 委員（自民）
～近代美術館・知事公館エリアの有効活用に係るサウンディング型市場調査の結果について（意見）

質 問

1. 清水 拓也 委員（自民）
～ネイパル指定管理者公募等に関する第三者委員会の報告について
1. 大越 農子 委員（自民）
～認定こども園などの送迎バスについて

■ 10月6日（木） 開議 午前10時8分
散会 午前11時31分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅（自民）

議案審査の結果

- 議案第10号
北海道教育委員会手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第11号
北海道立学校条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

請願審査の結果

- 請願第6号
私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件 (継続審査)
- 請願第13号
道立高校の定員内は受検者全員を合格させることを求める件 (継続審査)
- 請願第20号
ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件 (継続審査)
- 請願第21号
「私立学校生徒の学費無償化」を求める件 (継続審査)

請願第22号

北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求め
る件 (継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 北海道教育委員会の組織改革に向けた取組に
関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 疑

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～北海道教育委員会の組織改革に向けた取組に
ついて

質 問

1. 清水 拓也 委員 (自民)
～これからの高校づくりに関する指針について
1. 松山 丈史 委員 (民主)
～札幌聾学校について
1. 大越 農子 委員 (自民)
～学校における女性教職員の活躍推進について
1. 宮川 潤 委員 (共産)
～夜間中学について

特別委員会

産炭地域振興・エネルギー問題 調査特別委員会

- 8月3日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時50分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲(自民)

議事

1. 中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和4年度ゼロカーボン地域プロジェクト支援事業認定状況に関する報告聴取の件
[環境・エネルギー局長報告]
1. 「幌延深地層研究計画令和3年度調査研究成果報告」及び「令和4年度調査研究計画」に係る確認結果に関する報告聴取の件
[環境・エネルギー局長報告]

質疑

1. 広田 まゆみ 委員(民主)
～令和4年度ゼロカーボン地域プロジェクト支援事業認定状況について
1. 池端 英昭 委員(民主)
～「幌延深地層研究計画令和3年度調査研究成果報告」及び「令和4年度調査研究計画」に係る確認結果について
1. 菊地 葉子 委員(共産)
～「幌延深地層研究計画令和3年度調査研究成果報告」及び「令和4年度調査研究計画」に係る確認結果について

- 9月7日(水) 開議 午前10時6分
散会 午前10時59分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲(自民)

議事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 令和4年度環境・エネルギー産業総合支援事業の取組状況に関する報告聴取の件
[環境・エネルギー局長報告]

質問

1. 村田 憲俊 委員(自民)
～エネルギー施策について
1. 広田 まゆみ 委員(民主)
～省エネ・新エネの促進の在り方などについて

- 9月12日(月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時24分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲(自民)

議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 石炭採掘後の坑内埋め戻し技術開発の取組状況に関する報告聴取の件
[環境・エネルギー局長報告]

質問

1. 菊地 葉子 委員(共産)
～文献調査について

- 10月6日(木) 開議 午後1時12分
散会 午後1時34分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲(自民)

開議前

1. 請願第39号の趣旨説明聴取

議事

1. 令和4年度北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞に関する報告聴取の件
[環境・エネルギー局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
[決定]

請願審査の結果

- 請願第9号
寿都町における特定放射性廃棄物最終処分場誘致の文献調査についての件 (継続審査)
- 請願第18号
石狩市厚田区聚富・望来と石狩市八幡町高岡八の沢及び当別町西当別風力発電事業に反対を求める件 (継続審査)
- 請願第24号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念についての件 (継続審査)
- 請願第25号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件 (継続審査)

請願第26号

寿都町・神恵内村での特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る文献調査の取りやめについての件 (継続審査)

請願第27号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件 (継続審査)

請願第28号

特定放射性廃棄物最終処分施設の北海道における概要調査断念を求める件 (継続審査)

請願第29号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念を求める件 (継続審査)

請願第30号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件 (継続審査)

請願第31号

特定放射性廃棄物の最終処分場を北海道に求めないことの要請を求める件 (継続審査)

請願第32号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件 (継続審査)

請願第33号

特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件 (継続審査)

請願第34号

原子力発電所由来の高レベル放射性廃棄物(核のごみ)最終処分地選定に係る文献調査の中止、及び概要調査の断念を求める件 (継続審査)

請願第35号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念及び「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」の見直しを求める件 (継続審査)

請願第36号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念を求める件 (継続審査)

請願第37号

特定放射性廃棄物最終処分施設の北海道における概要調査断念を求める件 (継続審査)

請願第38号

北海道のどこにも核のごみ(高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物)の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件 (継続審査)

請願第39号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件 (継続審査)

質 問

1. 広田 まゆみ 委員(民主)
～北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画の実現について

北方領土対策特別委員会

- 9月7日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時14分
第8委員会室
委員長 中野 秀敏(自民)

議 事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 洋上慰霊参加報告の件 [委員長報告]
1. 洋上慰霊の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]
1. 2022北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席及び啓発街頭行進参加報告の件 [委員長報告]

- 9月12日(月) 開議 午後1時5分
散会 午後1時33分
第8委員会室
委員長 中野 秀敏(自民)

議 事

1. 「第8期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」の検証結果に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]
1. 「第9期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」骨子(案)に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]

質 問

1. 大越 農子 委員(自民)
～北方四島交流等事業について

1. 須田 靖子 委員 (民主)
～北方四島交流等について

■10月6日(木) 開議 午後1時4分
散会 午後1時11分
第8委員会室
委員長 中野 秀敏 (自民)

議 事

1. 北方領土返還要求運動滋賀県民会議との意見交換会への出席の件 [決定]
1. 令和4年度北方領土返還要求運動強調月間における主な啓発活動(実施結果)に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

■8月3日(水) 開議 午前10時9分
散会 午前11時7分
第9委員会室
委員長 吉田 正人 (自民)

議 事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 「地域公共交通計画」の策定に向けた地域の動き等に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 北海道新幹線並行在来線対策協議会第14回ブロック会議(後志地域)の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 道南いさりび鉄道株式会社の令和3年度決算に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 首都圏プロモーション(北海道公共交通利用促進キャンペーン)の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～「地域公共交通計画」の策定に向けた地域の動き等について
1. 佐藤 禎洋 委員 (自民)
～道南いさりび鉄道株式会社の令和3年度決算について

■9月7日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時53分
第9委員会室
委員長 吉田 正人 (自民)

議 事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 北海道新幹線並行在来線対策協議会第9回ブロック会議(渡島地域)の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 航空路線の動きに関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]
1. 新千歳空港における24時間運用に関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～北海道新幹線並行在来線対策協議会第9回ブロック会議(渡島地域)の開催結果について
1. 菅原 和忠 委員 (民主)
～北海道新幹線並行在来線対策協議会第9回ブロック会議(渡島地域)の開催結果について

■9月12日(月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時16分
第9委員会室
委員長 吉田 正人 (自民)

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]

質 問

1. 佐藤 禎洋 委員 (自民)
～大雪に係る輸送障害への対応について

■10月6日(木) 開議 午後1時5分
散会 午後1時13分
第9委員会室
委員長 吉田 正人 (自民)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内空港の運営の民間委託に係る取組に関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

議案審査の結果

議案第12号

空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

■ 8月3日(水) 開議 午前10時6分
散会 午前10時14分
第4委員会室
委員長 白川 祥二(結志)

議事

1. 令和4年度北海道型ワーケーションの推進に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

■ 9月7日(水) 開議 午前10時6分
散会 午前10時29分
第4委員会室
委員長 白川 祥二(結志)

議事

1. 令和5年度デジタル田園都市国家構想・地方創生国費予算の概算要求の概要に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

質問

1. 中司 哲雄 委員(自民)
～「関係人口」の拡大について

■ 9月12日(月) 開議 午後1時5分
散会 午後1時12分
第4委員会室
委員長 白川 祥二(結志)

議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 市町村総合戦略の推進上の課題等に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

■ 10月6日(木) 開議 午後1時4分
散会 午後1時10分
第4委員会室
委員長 白川 祥二(結志)

議事

1. 道から市町村等への事務・権限移譲の状況に関する報告聴取の件 [地域行政局長報告]

少子・高齢社会対策特別委員会

■ 8月3日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時41分
第6委員会室
委員長 松山 丈史(民主)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議事

1. 介護サービス事業所における業務継続計画策定状況に関する報告聴取の件
[高齢者支援局長報告]

質問

1. 宮川 潤 委員(共産)
～社会的養護経験者への支援強化について

■ 9月7日(水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時41分
第6委員会室
委員長 松山 丈史(民主)

議事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 子ども施策に係る計画の推進状況(令和3年度)に関する報告聴取の件
[子ども未来推進局長報告]

質疑

1. 宮川 潤 委員(共産)
～子ども施策に係る計画の推進状況(令和3年度)について

■ 9月12日(月) 開議 午後1時5分
散会 午後1時26分
第6委員会室
委員長 松山 丈史(民主)

議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和4年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[保健福祉部少子高齢化対策監説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(保健福祉部所管分)」に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長報告]

1. 「北海道ヤングケアラーに関する実態調査」の結果に関する報告聴取の件
[高齢者支援局ケアラー支援担当局長報告]

質 疑

1. 宮川 潤 委員 (共産)
～「北海道ヤングケアラーに関する実態調査」の結果について

- 10月6日(木) 開議 午後1時4分
散会 午後1時30分
第6委員会室
委員長 松山 丈史 (民主)

議 事

1. 令和3年度道の児童相談所における児童虐待相談対応状況及び被措置児童等虐待の状況に関する報告聴取の件
[子ども未来推進局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
[決定]

請願審査の結果

請願第12号

子ども医療費無料化を求める件 (継続審査)

質 疑

1. 宮川 潤 委員 (共産)
～令和3年度道の児童相談所における児童虐待相談対応状況及び被措置児童等虐待の状況について

食と観光対策特別委員会

- 8月3日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時35分
第5委員会室
委員長 沖田 清志 (民主)

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]

質 問

1. 村田 光成 委員 (自民)
～観光振興について
1. 木葉 淳 委員 (民主)
～道内観光について
1. 真下 紀子 委員 (共産)
～道内観光における新型コロナウイルス感染症対策について

- 9月7日(水) 開議 午前10時6分
散会 午前10時10分
第5委員会室
委員長 沖田 清志 (民主)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 「令和3年度北海道観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]

- 9月12日(月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時14分
第5委員会室
委員長 沖田 清志 (民主)

議 事

1. 「アドベンチャートラベルに対応した新しいガイド制度の創設について」(案)に関する報告聴取の件
[観光局アドベンチャートラベル担当局長兼観光振興課観光地づくり担当課長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員 (共産)
～「アドベンチャートラベルに対応した新しいガイド制度の創設について」(案)について

- 10月6日(木) 開議 午後1時5分
散会 午後1時34分
第5委員会室
委員長 沖田 清志 (民主)

議 事

1. 高病原性鳥インフルエンザへの対応に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 村田 光成 委員 (自民)
～高病原性鳥インフルエンザへの対応について
1. 小岩 均 委員 (民主)
～高病原性鳥インフルエンザへの対応について
1. 真下 紀子 委員 (共産)
～高病原性鳥インフルエンザへの対応について

北海道地方路線問題調査特別委員会

- 8月3日(水) 開議 午後1時3分
散会 午後1時43分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一(自民)

議事

1. 留萌本線沿線自治体会議の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 国の「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」の提言に関する報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]

1. 首都圏プロモーション(北海道公共交通利用促進キャンペーン)の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質疑

1. 真下 紀子 委員(共産)
～留萌本線沿線自治体会議の開催結果について
1. 三好 雅 委員(自民)
～国の「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」の提言について
1. 菅原 和忠 委員(民主)
～国の「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」の提言について

- 9月7日(水) 開議 午後1時3分
散会 午後1時23分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一(自民)

議事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 留萌本線沿線自治体会議の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質疑

1. 真下 紀子 委員(共産)
～留萌本線沿線自治体会議の開催結果について

- 9月12日(月) 開議 午後2時3分
散会 午後2時9分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一(自民)

議事

1. 北海道高速鉄道開発(株)が取得する多目的車両「H100形」に関する報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]

- 10月6日(木) 開議 午後2時6分
散会 午後2時16分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一(自民)

議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和4年度における北海道鉄道活性化協議会の利用促進の取組に関する報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 北海道高速鉄道開発(株)が取得するH100形を活用した取組に関する報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]

予算特別委員会

■ 9月28日(水) 開会 午後5時57分
散会 午後6時6分
第1委員会室
委員長 笠井 龍司(自民)

- ① 委員長に笠井龍司委員(自民)、副委員長に中川浩利委員(民主)を選出。
- ② 審査の方法について、付託議案に対し、2分科会を設置、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。
各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。
各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。ただし、同一会派内において、質疑予定者を調整の上、総括質疑を行うことができることに決定。
- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会(委員13人)

鈴木 一磨(民主)	宮下 准一(自民)
村田 光成(自民)	安住 太伸(自民)
中野渡志穂(公明)	池端 英昭(民主)
太田 憲之(自民)	三好 雅(自民)
沖田 清志(民主)	赤根 広介(結志)
三津 丈夫(民主)	藤沢 澄雄(自民)
喜多 龍一(自民)	

○第2分科会(委員13人)

木葉 淳(民主)	林 祐作(自民)
渡邊 靖司(自民)	宮崎アカネ(民主)
荒当 聖吾(公明)	白川 祥二(結志)
中川 浩利(民主)	畠山みのり(民主)
桐木 茂雄(自民)	千葉 英也(自民)
真下 紀子(共産)	松浦 宗信(自民)
千葉 英守(自民)	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとすることに決定。
理事に、安住太伸委員(自民)、渡邊靖司委員(自民)、鈴木一磨委員(民主)、畠山みのり委員(民主)、白川祥二委員(結志)、中野渡志穂委員(公明)を選出。
- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長の承認を受けることに決定。

第1分科会

■ 9月28日(水) 開会 午後6時7分
散会 午後6時14分
第1委員会室
第1分科委員長
安住 太伸(自民)

- ① 分科委員長に安住太伸委員(自民)、分科副委員長に鈴木一磨委員(民主)を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外

委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、村田光成委員（自民）、池端英昭委員（民主）、赤根広介委員（結志）、中野渡志穂委員（公明）を選出。

■ 9月30日（金） 開議 午前10時1分
散会 午後5時40分
第2委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

① 保健福祉部所管に対する質疑に入り、
太田 憲之 委員（自民）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・ 第7波の感染状況の特徴及びその要因分析
 - ・ 死亡者増加の要因
 - ・ 季節性インフルエンザの直近5年間の発生状況
 - ・ インフルエンザワクチンの確保状況及び情報発信方法
 - ・ 感染者の療養期間の短縮に対する道の対応
 - ・ 後遺症対策の内容と医療機関との連携
 - ・ 陽性者登録センター及び陽性者健康サポートセンターの役割と機能並びに自宅療養セットの配付方法
 - ・ 陽性者健康サポートセンターの周知方法
 - ・ 分かりやすい情報発信に向けた取組
 - ・ 陽性者登録センター及び陽性者健康サポートセンターのこれまでの実績及び今後の運用
 - ・ 届出対象外患者の感染症法上の取扱いと周知方法
 - ・ 発生届対象外の方の感染状況把握方法
 - ・ 検査キットの確保策
 - ・ 緊急包括支援交付金要綱の改正点と今後の対応
 - ・ 小児へのワクチン接種促進に向けたこれまでの取組
 - ・ 4回目接種の状況及び若年層の3回目接種の状況
 - ・ オミクロン株対応ワクチンの接種促進に向けた道の対応
 - ・ 今後の保健・医療提供体制の充実強化に向けた取組
- 2 高齢者施設における業務継続計画について
 - ・ 計画で定めるべき内容

- ・ 道所管の高齢者施設における業務継続計画の策定状況
 - ・ 計画未策定の施設における課題
 - ・ 今後の取組
- 3 児童福祉施策について
 - ・ ユースプランナー制度の仕組みと運営方法
 - ・ 大学生の募集方法と現在の登録状況
 - ・ テーマの意見内容と活用方法及び今後の予定
 - ・ 今後の運営方法と道の施策への活用に向けた考え方
 - 4 児童虐待について
 - ・ 過去3年の道と札幌市の相談対応件数
 - ・ 虐待の内容別対応件数の前年度比較
 - ・ 主な虐待者と虐待内容の特徴
 - ・ 虐待内容別の対応方法と結果
 - ・ 虐待に至る要因と虐待内容別の傾向
 - ・ 住民からの通報及び相談件数の傾向
 - ・ 児童相談体制の強化に向けた今後の取組
 - 5 生活困窮者等への支援について
 - ・ 市町村高齢者世帯等生活支援事業の活用を予定している市町村及び支給金額や支給方法
 - ・ 市町村への周知方法及び支給実績等
 - ・ 子育て世帯への支援の市町村等への周知及び支給実績等
 - ・ 今後の取組
 - 6 医療施設等への支援について
 - ・ 物価高騰による経営負担に対する道の認識
 - ・ 安定的な経営に向けた道の取組

等について

鈴木 一磨 委員（民主）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・ 医療従事者応援事業でカタログギフトを贈呈する理由
 - ・ 来年度の考え方
 - ・ 自宅療養者に支援物資を迅速に届けるための対応
 - ・ 発熱外来患者の受入れを行っている医療機関の情報提供
 - ・ 後遺症対策と関係機関との連携
 - ・ 療養終了後の支援体制に対する道の所見
 - ・ ワクチンの供給量やスケジュールの迅速な情報提供の国への要請
 - ・ ノババックス社製ワクチンの全道域接種が進まない理由及び今後の対応
 - ・ クラスタ発生時の調査窓口の一元化や情報の共有

- ・介護職員等の応援派遣に係る事務体制の現状と問題解決に向けた今後の対応
 - ・乳幼児医療費助成の対象年齢引上げ及び入院区分の拡大
 - ・地方の医師確保に向けた制度設計
 - ・全数把握の見直しに伴う対象外の感染者へのフォローアップ
 - ・今冬の感染症対策
- 2 児童虐待の防止について
- ・虐待を受けた就学前の子どもの割合の近年の傾向
 - ・虐待の早期発見に向けた周知や啓発の方法
 - ・各児童相談所での対応事例の共有化の取組
 - ・今後の取組

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・第6波から第7波に係る感染の特性の分析と対策上の課題
 - ・道における医療機関の休日対応
 - ・陽性旅行者の待機場所の確保への対応方向
 - ・ワクチン接種記録の保存期間延長の必要性に対する所見
 - ・感染症緊急包括支援事業の見直しによる影響
 - ・補助金の上限設定による医療機関の経営への影響
 - ・医療機関への支援策
 - ・今定例会での追加提案
 - ・補助金見直しに対する医療機関の意向把握
 - ・臨時医療施設の運営体制の確保と今後の運営
 - ・病床確保計画の見直し
 - ・今後の保健・医療提供体制の確保に向けた取組
- 2 児童福祉政策について
- ・札幌市の薄野地区の保育環境及び保育環境の充実
 - ・通園バス内に取り残された事件を受けた国の通知内容及び道の対応
 - ・道内の発生状況
 - ・国への報告の仕組み及び発生原因
 - ・緊急点検と現地調査の道内の対象施設
 - ・再発防止策
 - ・道と北海道大学が共同で実施している子どもの貧困に係る生活実態調査の結果
 - ・調査方法に係る道と札幌市及び北大との協議内容及び今後の対応

- ・子どもの居場所づくりに対する道の認識
- ・子どもの居場所の設置状況と設置促進に向けた取組及び成果と課題
- ・子ども食堂の運営状況
- ・子どもの居場所の推進方法と今後の取組

等について

沖田 清志 委員（民主） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策等について
- ・遺体からの排菌期間及び拾骨の可否
 - ・遺族が立ち合えない自治体数
 - ・行動制限緩和に当たっての対応方針の提示に向けた対応
 - ・即応病床使用率と医療機関の交付額への影響
 - ・医師会や各医療機関への制度の周知方法
 - ・今後の取組
- 2 骨髄移植について
- ・道内での直近5年間の新規ドナー登録者数及び移植実績と骨髄採取可能医療機関数と地域
 - ・骨髄バンクドナーへの支援
 - ・ドナー休暇制度の普及に向けたこれまでの取組と支援
 - ・休暇制度導入の効果
 - ・道民表彰制度との関係性
 - ・ドナーへの費用助成制度導入への所見

等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・後遺症の相談対応に係る取組
 - ・感染症法に基づく医師の届出の対象外の方々に対する今後の対応
 - ・秋以降の感染再拡大に備えた保健医療提供体制の整備
- 2 地域医療問題について
- ・医育大学ごとの地域枠医師の地域勤務者数及び旭川医大の地域枠制度による確保人数
 - ・医師の地域偏在の是正に係る取組
 - ・メディカルウィングを活用した小児のバックトランスファーに対する認識と今後の対応
- 3 介護ロボットについて
- ・普及啓発の取組
 - ・介護職を目指す若年層に対する啓発活動
 - ・導入に係る補助の内容と実績
 - ・介護人材の確保に係る今後の取組
- 4 独居高齢者の支援について
- ・本道の独居高齢者の推移
 - ・地域包括支援センターの整備状況と相談内容

- ・地域包括支援センター強化に向けた支援
 - ・高齢者の社会参加に向けた取組
 - ・地域包括ケアシステムの構築と推進に向けた取組
- 5 悩みや困難を抱える若年妊婦等への支援について
- ・市町村における特定妊婦の過去3年間の推移と支援体制
 - ・「にんしんSOSさっぽろ」の相談件数と支援内容
 - ・今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

② **環境生活部所管に対する質疑**に入り、
宮下 准一 委員（自民）から、

- 1 地球温暖化防止対策条例の改正について
- ・北海道環境審議会における審議の経過と内容
 - ・基本理念の位置づけの考え方
 - ・新たな条例の名称
 - ・関係団体に対する意見聴取の方法と結果
 - ・削減等計画書に係る報告の成果と効果
 - ・TCFDに準拠する情報開示を行う事業者の報告義務の見直しに対する見解
 - ・自動車運送事業者に対する規制拡大の必要性和新たに報告義務を課せられる対象事業者数及び運輸業界からの意見の内容
 - ・事業者温室効果ガス削減等計画書等を提出した事業者数及び制度に対する中小企業団体などからの意見
 - ・北海道環境審議会地球温暖化対策部会の答申素案に対する見解
 - ・任意報告制度の利用実績に対する評価と今後の対応
 - ・自発的な排出量削減の取組の動機づけとなる支援策に対する見解
 - ・今後の温暖化防止の取組
- 2 特殊詐欺対策について
- ・道内における特殊詐欺の特徴
 - ・全国における発生状況及び道内における被害額と件数
 - ・これまでに講じた対策の内容
 - ・今後の対策
- 3 北海道におけるスポーツの推進について
- ・スポーツ基本計画の主な変更点

- ・現行の北海道スポーツ推進計画における成果と課題
 - ・第3期北海道スポーツ推進計画が目指す将来像と柱立て
 - ・誰もがスポーツに参加し支え合える社会の実現に向けた取組
 - ・スポーツ環境の充実に向けた取組
 - ・イベント割事業の概要
 - ・イベント割事業の道における対応
- 4 アイヌ文化施策について
- ・今夏のウポポイの入場者実績及び集客に向けた取組
 - ・誘客促進の取組
 - ・アイヌの工芸品に係る担い手確保に向けた取組及び販路拡大の取組
 - ・アイヌ文化の振興に係る今後の取組

等について

池端 英昭 委員（民主）から、

- 1 悪質商法等について
- ・令和3年度における道立消費生活センターへの相談件数と道による行政処分等の件数及び分類並びに手口
 - ・消費者被害の防止のため講じてきた対策
 - ・道内における靈感商法等に関する消費生活相談の状況
 - ・靈感商法への対応状況
 - ・靈感商法等の悪質商法への対策検討会の内容及び結論の有無
 - ・今後の取組
- 2 パートナーシップ制度について
- ・過去5年間における導入自治体数
 - ・道におけるフォーラム等の開催状況と各自治体における住民セミナー等の開催状況
 - ・企業におけるパートナーシップ制度の導入に係る道の受け止めと道内企業の導入状況及び支援の方法
 - ・導入企業に対する道の支援の責務
 - ・さっぽろレインボープライドに対する認識
 - ・イベントへの参加と感想
 - ・部長の認識
 - ・道営住宅の入居要件の緩和に係る市町への周知に対する見解
 - ・本制度の導入に向けた今後の取組
- 3 ゼロカーボン北海道について
- ・再生可能エネルギーによる気候変動対策の本道への貢献に対する見解

- ・マイクログリッドの推進に向けた道の所見
- ・脱炭素化に向けた市町村への支援と取組状況の指標
- ・CO₂排出量の見える化に向けた支援と取組状況
- ・今後のZEHやZEB整備の進め方
- ・FCV、エネファーム及び水素利活用機器の導入状況並びに水素ステーション及び製造プラントの状況
- ・水素発電の推進の取組
- ・アンモニアをエネルギー源とした発電などの技術開発に対する道の認識と取組
- ・エネルギーマネジメントの構築に向けた今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があり、議事進行の都合により散会。

■10月3日（月） 開議 午後1時
散会 午後4時54分
第2委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

① 環境生活部所管に対する質疑を継続し、
喜多 龍一 委員（自民）から、

- 1 ゼロカーボン北海道について
 - ・道がゼロカーボンを進めるに至った経過
 - ・目指す姿
 - ・今後の方向性
 - ・木質バイオマス発電施設における一般材の使用の現状と今後の対応
 - ・一般材の使用事例
 - ・太陽光発電施設に関わる問題への対応
 - ・積立て制度の活用
 - ・中小水力発電の普及に係る考え
 - ・持続可能な再エネの導入に向けた対応
 - ・脱炭素技術を牽引する人材育成の在り方
 - ・森林環境譲与税とJクレジット制度の活用に係る道の取組
 - ・森林環境譲与税の活用の進捗
 - ・市町村への活用支援の必要性
 - ・脱炭素先行地域以外の地域における脱炭素の取組の状況と促進の方向性
 - ・本道の優位性と地域の取組を生かした投資促進や企業誘致等を進める取組

等について

赤根 広介 委員（結志）から、

- 1 環境生活行政について
 - ・室蘭市において水道水からベンゼンが検出された原因と経緯
 - ・市の対応に対する道の認識
 - ・事案を起こした事業者に求められる対応と対応状況及び道と市の関わり方
 - ・再発防止に向けた市町村への注意喚起及び対応マニュアルの確認や市町村と連携した作成の必要性
 - ・今後の対応
 - ・重油流出事故の概要と経過
 - ・知事からの指示の内容と具体的な戦略の検討状況及び知事の発言の意味
 - ・網走市議会で議決した意見書に対する道の受け止め
 - ・道独自の条例制定の検討
 - ・ホテルによる調査の内容と対応の方向性
 - ・今後の対応
 - ・ゴーカートによる事故の再発防止に向けた取組
 - ・地球温暖化防止対策条例の一部改正の素案における財政上の措置に係る規定
 - ・財政上の措置を対外的に示す意味
 - ・条例の名称及び推進計画や指針の取扱い

等について

中野渡 志穂 委員（公明）から、

- 1 性暴力被害者支援について
 - ・さくらこへの相談件数と相談内容の推移
 - ・さくらこの周知に係る取組
 - ・道による医療費の公費負担制度
 - ・提携病院で治療を受けた場合の医療費の公費負担
 - ・望まない妊娠に苦しんでいる方々への支援の必要性
 - ・今後の取組
- 2 野幌森林公園エリアの活用について
 - ・北海道博物館の環境整備と文化観光拠点施設機能強化事業の活用
 - ・来年度以降の特別展と企画展の開催方針
 - ・地域への貢献に向けた取組
 - ・国の補助金を活用した北海道開拓の村の建造物の保存
 - ・観光拠点としての活用促進に向けた取組
 - ・歴史的建造物の維持修繕に係る技術者の育成
 - ・北海道百年記念広場の利用促進の取組

・エリア全体の利用促進に向けた今後の取組等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② 総合政策部所管に対する質疑に入り、

村田 光成 委員（自民）から、

- 1 北海道のグローバル戦略について
 - ・ロシアによるウクライナ侵略と経済制裁の影響
 - ・東アジアにおける緊張の高まりの影響
 - ・グローバルリスクの分析と認識
 - ・戦略の見直しの可能性を含めた今後の対応
- 2 次期北海道科学技術振興基本計画の策定について
 - ・位置づけ及び計画の推進主体
 - ・計画部会のメンバー及び検討内容
 - ・現在の計画の推進状況
 - ・本道の現状を踏まえた次期計画の方向性
 - ・次期計画における重点分野
 - ・脱炭素化に関わる研究開発等の方向性
 - ・二酸化炭素回収・貯留技術の新たな技術研究に係る次期計画の考え方
 - ・デジタル化の推進に関する研究開発の方向性
 - ・食料安全保障を支える研究開発の方向性
 - ・科学技術振興に向けた今後の道の取組
- 3 道総研について
 - ・独法化により目指した方向性
 - ・道総研が道や道民に果たす役割
 - ・外部機関との連携の実績と成果
 - ・基礎的研究の重要性への認識及び方針と取組
 - ・研究職員の人材育成の重要性に対する見解
 - ・今後の方向性
- 4 ドローンの利活用について
 - ・ほっかいどうドローンワンストップ窓口で行っている具体的な取組及び活用状況
 - ・ドローンフォーラム開催の狙いと成果
 - ・規制緩和や新たな制度に不安を感じている事業者への認識及び取組
 - ・今後の取組
- 5 マイナンバーカードの普及促進について
 - ・道内における普及状況及び全国平均以下となっている市町村の割合
 - ・普及率低迷の要因等に係る国の考えと取得促進に向けた働きかけ

- ・デジタル田園都市国家構想交付金活用時に普及状況を評価する際の具体的な条件
 - ・新たな交付金制度の条件に関する道の受け止め
 - ・今後の取組と市町村の取組支援
- 6 道のデジタル人材の育成・確保について
 - ・北海道職員のデジタル人材育成に関する計画案において新たに打ち出された考え方
 - ・デジタル人材育成の取組の進め方
 - ・デジタル推進リーダーの配置方針と担わせる具体的役割
 - ・補正予算措置による具体的な事業内容及びこの時期に取り組む理由
 - ・高度なスキルが求められる人材の育成確保
 - ・データ処理に関する知識やスキル習得の位置づけ
 - ・今後の取組

等について

鈴木 一磨 委員（民主）から、

- 1 地域公共交通について
 - ・鉄道黄色線区の検証に対する所見
 - ・J R 北海道の運行車両編成変更時の手続及びJ R 北海道からの説明に対する対応
 - ・鉄道車両入替えに係る今後の対応
 - ・公共交通事業者への恒常的な支援制度
- 2 水資源の保全について
 - ・保全地域内における外資の土地取得及び開発の状況
 - ・外資取得への牽制や涵養機能の保全
 - ・強い規制手法の検討
- 3 地方創生について
 - ・デジタル田園都市国家構想交付金に係る国での検討状況
 - ・マイナンバーカードの全国及び道全体の交付率並びに全国平均を下回る道内市町村数
 - ・交付金を用いたマイナンバーカード取得の促進
- 4 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・効果的な手法による情報発信
 - ・重要な公約や政策の達成手法及び政策評価を生かした政策展開の明示

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があり、議事進行の都合により散会。

■10月4日(火) 開議 午前10時
閉会 午後5時8分
第2委員会室
第1分科委員長
安住 太伸(自民)

① 総合政策部所管に対する質疑を継続し、

太田 憲之 委員(自民) から、

1 交通政策について

- ・航空会社と地域が連携して実施する道内航空需要回復支援事業の取組状況及び地域の受け止めと評価
- ・国内線の需要回復や需要拡大に向けた今後の取組
- ・国際線の就航状況と今後の見通し
- ・国際線の再開に向けた取組
- ・国内線の需要回復に向けた今後の取組
- ・北海道新幹線の新函館北斗-札幌間における事業費に対する現状認識と見込み
- ・一部工区で工程に遅れが生じている原因
- ・建設工事推進に向けた今後の対応
- ・「今後の鉄道物流のあり方検討会」の中間取りまとめの概要と受け止め
- ・中間取りまとめを踏まえた国の対応
- ・貨物鉄道に特化した協議会設置の報道に対する道の受け止め
- ・本州間の鉄道貨物輸送の維持強化に向けた今後の対応
- ・バス事業者への支援制度が前提としている考え方及び経営環境に対する認識
- ・バス事業者の運転手確保に対する認識及び対処
- ・公共交通の維持確保に向けた取組

2 移住促進について

- ・首都圏への本道の魅力発信やワーケーション推進の取組等の進捗状況及び成果
- ・新たな雇用政策を取る企業の動きに対する受け止めと今後の対応
- ・大学等と連携した情報提供による移住促進効果に対する見解
- ・市町村との連携体制と取組
- ・今後の取組

等について

池端 英昭 委員(民主) から、

1 地域創生・人口減少問題について

- ・社会増減及び自然増減を含めた本道の総人口

の推移

- ・振興局別の道内と道外への人口移動の動態
- ・札幌市への人口集中の近年の傾向と対策及び緩和のための事業
- ・2020年以降の外国人の人口動向
- ・外国人従業者の受入れの取組と制度緩和の要請

・関係人口の推移と取組の事例及び交流人口の拡充の効果

・子どもが欲しいと考えている世帯に対する道の支援

・今後の取組

2 官民連携について

・ほっかいどう応援団会議の参加企業や団体及び個人の参加状況

・ほっかいどう応援セミナーの活動

・ほっかいどう応援団会議を通じた人口減少対策の取組の考え方

・ふるさと納税の寄附の方法

・第1次産業への協働支援に対する企業版ふるさと納税活用のスキーム

・今後の取組

3 衆議院議員選挙区画定審議会について

・今回の区画割り改正の受け止め

・3区の一部が5区に編入されることで出てくる問題への対応

・区画割り改定案に対する意見書や嘆願書に対する受け止め

・地域の声に対する受け止め

・地方の声が国政に反映されるような法改正や制度改正の国への要請

・今後の対応

等について

赤根 広介 委員(結志) から、

1 新型コロナウイルス感染症対策について

・感染症対策の変化とレベル分類との乖離に対する認識

・レベル分類廃止による不都合の有無と理由

・レベル分類の必要性の有識者への聴取に対する認識

・レベル分類に係る今後の対応

・第7波対策における第12回有識者会議での意見や議論の具体的な反映状況

・今後の対応検討のための有識者会議の開催

・社会経済活動との両立に向けた今後の対応

2 弔意について

- ・元知事が対象の理由及び根拠
- ・今後の元知事の追悼の会の開催
- ・元知事に限らず幅広く対象とすることについての所見
- ・実行委員会の設置根拠及び初動設置の呼びかけ
- ・前回と現在の実行委員会の構成及びトップ
- ・実行委員会の設置に係る今後の対応
- ・経費の名目
- ・区分及び内訳と支出に関する議決の可否
- ・開催に当たっての議会の意向の反映及び同意を得るための手続
- ・透明性の確保の方法
- ・今後の対応

3 広報広聴について

- ・北海道中途難失聴者協会の方々への報酬
- ・4都県で実施されているリアルタイムでの音声文字化に係る手法及び課題や問題点
- ・試行的な実施の可否

4 交通政策について

- ・財政制度等審議会における北海道新幹線事業費に係る指摘の根拠と道の受け止め
- ・有識者会議設置の経緯と協議内容及び今後の議論の見通し
- ・協議結果が及ぼす影響として想定される事態
- ・北陸新幹線の開業の遅れによる追加費用の負担
- ・今後の対応

等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 大雪時における交通障害への対応について
 - ・今年2月の大雪の状況
 - ・交通事業者などの対応
 - ・道の報告書における輸送障害に係る検討内容
 - ・現在の対応策の検討状況
 - ・今後の取組

等について

沖田 清志 委員（民主） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・ふるさと納税で旅行クーポンの返礼を希望した旅行者数の実績
 - ・高額に設定した納税金額の理由及び取扱業者を2社に限定している理由
 - ・納税金額の引下げや取扱業者の増加などの見直しの検討に対する所見

- ・感染者の行動制限の時期
- ・「HOKKAIDO LOVE!割」の停止に係る知事の判断の基準
- ・制度の所管部局
- ・道民理解を得るための取組
- ・今後の対応方針

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② 総務部所管に対する質疑に入り、

三好 雅 委員（自民） から、

1 指定管理者制度について

- ・職員の遵守規定の見直し
- ・選定委員の選任手続の見直し
- ・道からの再就職者との接触に関する運用方針への明記
- ・新たな内部通報制度の今後の運用
- ・指定管理施設の安定的な運営に向けた対応策
- ・今後の対応

2 S m a r t 道庁の推進について

- ・道庁テレワークデイズの実施結果と取組効果の認識
- ・テレワーク実践事例集の作成手法と今後の活用
- ・創意工夫が見られ大きな効果が期待される事例
- ・事例集の更新対応
- ・職員に対する動機づけやインセンティブ付与に対する考え
- ・今後の取組

3 赤れんが庁舎のリニューアルについて

- ・仮設見学施設の火災の発生状況
- ・改修工事における防火管理体制
- ・施設の概要
- ・このたびの火災による今後の仮設見学施設を活用した取組への影響
- ・リニューアル後の管理運営手法及び管理範囲
- ・今後の取組

4 パワーハラスメントについて

- ・幹部職員研修の内容充実点
- ・定期的な幹部職員向け研修の実施に対する見解
- ・局長級や部長級幹部職員への定期的な研修の実施に係る検討結果及び今後の対応

- ・匿名相談等の受け付け体制に係る具体的な周知方法
 - ・ハラスメント実態調査の実施方法と結果
 - ・今後の対応
- 5 私立学校の運営等について
- ・最近の価格高騰による学校経営や保護者等に対する影響
 - ・物価高騰に伴う道の対応
 - ・さらなる対策を検討すること
- 6 防災対策等について
- ・津波避難対策特別強化地域に指定された市町村の今後の手続及び対策の進め方
 - ・国に対する補助制度の柔軟な運用の要望及びこれを踏まえた道の財政支援検討
 - ・市町村における計画策定業務の支援に係る見解
 - ・被害軽減に向けた今後の取組
 - ・北朝鮮のミサイル発射情報と今後の対応

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 防災・減災対策について
- ・地方における大雪時の孤立や戸別安否確認などの課題と対策
 - ・山地災害危険地区を災害予防や安全確保などに活用することに対する見解と関係部局との連携内容
 - ・避難物資等の確認や助言等の実施状況及び避難所のトイレ確保対策の進め方
 - ・北朝鮮の弾道ミサイルへの対応
 - ・地域防災ミーティングや市町村訪問実績と市町村庁舎等の耐震化促進の成果及び未着手施設の耐震化の今後の進め方
 - ・緊急事業計画の内容や手続及びスケジュール
 - ・今後の市町村と連携した防災・減災対策の進め方
 - ・避難施設整備等に対する支援
- 2 地方税財政の確立について
- ・自動車関係諸税収入確保に向けた取組
 - ・今後の地方税制の在り方に係る道の所見と対応
 - ・近年の道税収入状況
 - ・道税の収納率向上や収入未済額の縮減に向けた取組
 - ・持続的な行財政運営に必要な財源確保に向けた対応

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 行財政運営について
- ・道庁テレワークデイズ集中実施期間の目的と具体的内容及び実施結果の分析内容
 - ・今回の実施結果の評価
 - ・S m a r t 道庁実現に向けた今後のテレワークの推進
 - ・管理職員の時間外勤務の把握方法
 - ・管理職員の勤務実態の見える化に取り組むことへの見解
 - ・職員の歯の健康に対するアンケート結果及び意識向上の要因分析
 - ・歯科検診の令和5年度からの実施内容及び職員の健康増進に結びつけることに対する所見
 - ・職員の健康管理に係る今後の取組
- 2 防災・減災対策について
- ・災害救助犬の能力や必要性の認識
 - ・災害救助犬に係る今後の取組
 - ・高知県と静岡県の津波避難タワー整備費用への国の支援内容と成果及び道の認識
 - ・財政負担許容の範囲と歳出区分の扱い
 - ・道の支援スキームを早期に示すことに対する所見
 - ・地域の実情に応じた実効性ある対策のスケジュール感を含めた今後の取組
 - ・Jアラート発出による問題点の検証と避難行動の周知

等について

池端 英昭 委員（民主） から、

- 1 指定管理者制度について
- ・不正問題に係る所管部の受け止め
 - ・第三者委員会からの提言
 - ・禁止規定の内容
 - ・内部通報制度の見直し内容
 - ・外部窓口を設置することによる効果
 - ・匿名による通報への対応
 - ・職員の再就職に係る制度改正に向けた所見
 - ・確立会議におけるコンプライアンスの確保に向けた方策
 - ・今後の指定管理者制度の運用

等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 災害対策について
- ・地震津波に対する道の取組
 - ・庁内や他機関との連携状況

- ・開発局と連携した市町村における避難施設等整備支援内容
 - ・防災教育の取組と今後の充実に向けた方向性
 - ・巨大地震に対する取組の進め方
- 2 札幌医科大学について
- ・附属病院における基幹災害拠点病院としての取組
 - ・新型コロナウイルス感染症への対応と感染症医療教育・支援センターの内容と取組状況
 - ・札幌医科大学の取組に対する道の支援
- 3 道職員の歯科検診について
- ・道における職員の歯と口腔の健康を守るための取組
 - ・歯の健康に関するアンケートの調査結果及び認識
 - ・今後の歯の健康づくりに向けた取組
- 等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

第 2 分科会

■ 9月28日(水) 開会 午後6時8分
散会 午後6時17分
第3委員会室
第2分科委員長
畠山 みのり(民主)

- ① 分科委員長に畠山みのり委員(民主)、分科副委員長に渡邊靖司委員(自民)を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- 理事に、林祐作委員(自民)、宮崎アカネ委員(民主)、白川祥二委員(結志)、荒当聖吾委員(公明)を選出。

■ 9月30日(金) 開議 午前10時
散会 午後6時13分
第3委員会室
第2分科委員長
畠山 みのり(民主)

- ① 建設部所管に対する質疑に入り、
桐木 茂雄 委員(自民)から、
- 1 道立広域公園の整備について
- ・白糠町における意見交換の経緯及び協議内容
 - ・釧路地域における意見交換の状況
 - ・民間活用についての具体的手法や導入する上での課題及び今後の方向性
 - ・今後の進め方
- 2 道営住宅の新たな配置について
- ・道営住宅が所在する市町村数と管理戸数
 - ・新たな配置による整備とこれまでの建て替え事業の違い
 - ・市町村からの提案に対する考え方
 - ・道営住宅の整備や活用における脱炭素化の進め方
- 3 住宅部門におけるゼロカーボンの取組について
- ・温室効果ガスの排出抑制に向けた取組に対する考え方
 - ・道外の取組に対する道の受け止め
 - ・積雪寒冷な本道の課題を踏まえた取組の考え方
 - ・民間住宅分野における今後の取組
- 4 治水対策等について
- ・ペーパン川における浸水に至る経緯や状況及び周辺での工事の影響
 - ・災害時における工事の実施状況及び当日の対応
 - ・監視カメラによる確認状況
 - ・被災者への対応方針
 - ・今後の取組
- 等について
- 宮崎 アカネ 委員(民主)から、
- 1 河川の防災の取組について
- ・道の管理河川における整備が必要な河川数と整備の優先順位及び整備状況
 - ・治水ダムの優位性と整備に向けた住民説明の方法
 - ・水害時における防災関係機関の連携に向けたこれまでの取組
 - ・従来型水位計の設置状況及び危機管理型水位計の特徴と設置状況
 - ・市町村からの要望に伴う危機管理型水位計の新たな設置に係る検討状況
 - ・今後の治水対策
- 等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 住宅の省エネ基準について
 - ・道の所見
 - ・省エネ住宅の性能や利点の積極的な周知に対する認識
 - ・既存住宅への対応に係る支援策の拡充に対する所見
- 2 胆振東部地震の河川防災工事について
 - ・工事のために賃借した土地の返還時の対応
 - ・返還した土地に玉石が残っていた原因と再発防止に向けた今後の取組

等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、

- 1 未利用水力エネルギーの利活用について
 - ・水力発電設備の設置状況と新たな発電設備の導入経緯
 - ・整備の加速化に向けた取組状況
 - ・事業化の実現に向けた取組の予定
 - ・ハイブリッドダムに対する国の取組
 - ・ハイブリッドダムの導入に対する所見
- 2 北海道住宅供給公社について
 - ・南幌町みどりの団地における造成規模と販売状況及び好調の要因
 - ・さらなる販売促進に向けた見解
 - ・南幌町に移住してきた住民の住生活環境向上に向けた取組状況
 - ・債務返済に向けた今後の取組
- 3 住宅確保要配慮者に関わる居住支援について
 - ・住宅セーフティネット法における仕組み
 - ・居住支援協議会の構成と道内における設置状況
 - ・今後の取組方針

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 道営住宅について
 - ・入居要件改正に至った経過と意義
 - ・当事者団体や関係団体などへの周知方法
 - ・道が担う住宅福祉の役割
- 2 災害対策について
 - ・改修工事中の函館市湯の川における被災状況と対応等
 - ・氾濫場所における水位計の作動状況
 - ・道管理の水位計の設置状況及び今後の管理の在り方
 - ・函館市の文教通りに発生した亀裂の原因等に対する見解

- ・同様の構造の街路や道路の現状及び今後の対策の必要性や復旧への取組方針
 - ・ペーパー川における浸水被害の状況と調査及び検証の結果
 - ・被災した営農者への補償協議に向けた考え方と対応方針
 - ・河道改修に向けた今後の取組
 - ・ダムによらない治水対策に対する見解
- 3 道道名寄遠別線について
 - ・工事費の増額要求の理由
 - ・完成までの費用と効果の見通し

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

② **水産林務部所管に対する質疑**に入り、
千葉 英也 委員（自民） から、

- 1 本道水産業・漁村の振興について
 - ・道産水産物の輸出を取り巻く情勢及び現状や課題への認識
 - ・輸出拡大に向けたこれまでの取組状況及び生産と物流の連携の重要性に対する道の所見並びに今後の取組方針
 - ・ブルーカーボンとして期待される藻場の全国と道内の状況
 - ・道内における人工的な藻場造成の取組状況と今後の取組方針
 - ・洋上風力発電に係る関係者間の調整に対する対応方針
 - ・新たな養殖業の導入に向けた取組方針
 - ・これまでの枠組みにとらわれない組織体制の整備に対する道の所見
- 2 栽培漁業について
 - ・近年のヒラメ種苗放流数と漁獲量の実績
 - ・魚病の発生に至る経緯とこれまでの感染症対策
 - ・アクアレオウイルス感染症発生後の対応と今年度の種苗生産見込み
 - ・安定した種苗供給に向けた今後の道の取組方針
 - ・アキサケの全道と海域別の来遊状況
 - ・アキサケ増殖事業におけるふ化放流数の決定方法と運営に必要な費用負担
 - ・原油や資材価格の高騰に伴う増殖事業への影響に対する対応方針

- ・アキサケ資源回復に向けた今後の道の取組方針

等について

木葉 淳 委員（民主） から、

1 陸上養殖について

- ・メリット及びデメリット
- ・本道におけるこれまでの実施状況及び成果と課題
- ・今後の具体的な支援策
- ・第5期北海道・漁村振興推進計画への反映方法

等について

林 祐作 委員（自民） から、

1 伐採後の着実な植林について

- ・令和3年度の道内製材工場における針葉樹製材の出荷量の前年度との比較
- ・木材生産の効率化に向けた今後の取組方針
- ・道内民有林における植林の現状
- ・植林作業の省力化及び優良種苗の増産に向けた取組方針
- ・森林所有者の金銭的な負担軽減に向けた取組方針
- ・今後の道の取組方針

2 道産建築材の利用拡大について

- ・道内の生産状況
- ・製材工場とプレカット工場の連携強化に向けたこれまでの取組と今後の取組方針
- ・道産木材利用の拡大と定着に向けた今後の取組方針

3 企業等と連携した森林づくりについて

- ・地域別の実施状況
- ・連携強化に向けたこれまでの取組及び参加企業等の拡大に向けた課題に対する道の認識並びに今後の取組方針

4 胆振東部地震による被災森林の再生について

- ・森林所有者に対するこれまでの対応と戸別訪問により把握した意向内容
- ・今後の道の取組方針

等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

1 道産木材について

- ・道内製材工場への原木の安定供給に対する取組方針
- ・林産試験場における加工技術の製材工場への普及に向けた取組
- ・道内における木造公共施設の整備状況及び建

築物の木造・木質化に向けた今後の取組方針

- ・林業の人材確保と育成

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があり、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ **農政部所管に対する質疑** に入り、

桐木 茂雄 委員（自民） から、

1 生産資材等の高騰対策について

- ・施設園芸エネルギー転換促進事業の要望の取りまとめ状況と事業実施のスケジュール
- ・事業に対する地域の反応
- ・国の燃油価格高騰時のセーフティネット構築事業の内容と近年における補填実績及び令和4事業年度の申込み状況
- ・燃油価格が高止まりしている中での今後の取組方針
- ・化学肥料購入支援金給付事業の進捗状況と今後のスケジュール及び給付金の支払い時期並びに事業への申請要件の考え方
- ・国における肥料価格高騰対策事業の制度概要と補填金の支払い時期及び事業参加要件に対する道の所見
- ・肥料価格高騰に対する今後の取組方針
- ・道内の土地改良区が維持管理する電力を使用した施設の内容及び年間の電気料金
- ・昨年と比較した電気料金の状況及び土地改良区に対する影響
- ・農業水利施設における電気料金高騰に対する今後の道の対応
- ・自給飼料生産利用推進緊急対策事業の周知方法及び進捗状況並びに期待される事業効果
- ・子実用トウモロコシの生産拡大に向けた目標と取組方針
- ・畜産農家の経営安定に向けた道産飼料の生産拡大と利用推進に対する取組方法
- ・飼料価格高騰による酪農畜産経営への影響と今後の見直しに対する認識及び対策に向けた今後の取組方針

2 水田活用の直接支払交付金の見直しについて

- ・生産現場における課題
- ・見直し内容の再徹底に向けた道の取組内容
- ・国の令和5年度予算の概算要求の内容
- ・地域における検討状況
- ・関係機関連絡会議における国への要望内容
- ・今後の道の取組方針

- 3 新たな農地施策の推進について
 - ・道と北海道農業会議主催による農地制度の見直しに関する説明会の内容及び出席者からの意見や質問の内容
 - ・今後の手続きや業務量の変化への対応方法
 - ・円滑な農地流動化に向けた推進体制
 - ・本道農業の持続的な発展に向けた道の考え方
- 4 災害に強い農業基盤の整備について
 - ・農地における排水対策の整備状況
 - ・農業水利施設の適切な維持と保全管理の取組内容
 - ・耐用年数を超えた施設の割合
 - ・道内の農業用ため池に対する評価の実施状況及び劣化状況の評価を踏まえた整備状況
 - ・農村地域の強靱化や農作物の安定生産に向けた農業基盤整備の推進方法

等について

木葉 淳 委員（民主） から、

- 1 ホッカイドウ競馬について
 - ・今年度の計画比と前年比の販売状況及び販売額好調の要因
 - ・場外販売所 A i b a 江別における移転後の計画比と前年比の販売状況及び販売額好調の要因
 - ・A i b a 江別1周年記念イベントの成果と課題
 - ・新たなファン獲得の取組内容と今後の具体的な計画

等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 米政策について
 - ・小麦の代替品とした米粉の普及に対する所見
 - ・米粉の持ち味を生かした商品開発に対する所見
 - ・国における米粉の技術開発と量産化政策の推進による低コスト化の早期実現に対する道の所見
 - ・米転作交付金の厳格化に対する今後の対応
- 2 肥料の高騰対策について
 - ・国の肥料高騰対策事業に対する道の所見と今後の対応方針
- 3 農業関連団体からの要望について
 - ・農作物被害に対する取組状況
 - ・農地における情報通信網の環境整備に対する取組状況
 - ・飼料購入に係る生産者負担の軽減に向けた議

論の内容

- 4 酪農対策について
 - ・牛肉の消費低迷や飼料高騰及び子牛の市場価格の暴落に対する道の所見
 - ・11月の乳価改定までのつなぎ支援に対する所見
 - ・乳製品向け補給金の増額に向けた所見
 - ・長期的な視点に立った需給安定策に対する所見
- 5 種子の育成者権の保護と流出防止について
 - ・海外へ持ち出された国内種苗数及び流出の原因
 - ・北海道立総合研究機構が育成者権を有している品種の登録状況と利用する際の手続き
 - ・道総研の登録品種において不正栽培された事例と対応状況
 - ・佐賀県における佐賀県品種Gメンの取組内容
 - ・育成者権の保護に関するこれまでの道の対応状況及び佐賀県の取組に対する道の所見
 - ・道総研育種の商標登録の現状と今後の対応
 - ・育成者権の保護や防衛策に対する道の対応方針
- 6 食料の安全保障政策について
 - ・地球温暖化による農作物への影響と対応状況
 - ・食料自給率50%以上を目指すことに対する所見
 - ・穀物増産に向けた全国一律の補助対象の見直しに対する所見

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 農業政策について
 - ・飼料用米の安定した品目としての育成に対する道の見解
 - ・政府方針による飼料用米の抑制による農業者への影響に対する考え
 - ・国に対する水田活用直接支払交付金の影響緩和に向けた要請及び道独自の支援策
 - ・国に対する水田活用直接支払交付金の具体的な支援策の要請及び道による交付対象外の農業者に対する支援策の検討
 - ・農業者の所得確保策に対する道の所見
 - ・消費税のインボイス制度開始による道内農家への影響と今後の対応
 - ・肥料飼料の自給率の現状に対する道の認識及び向上に向けたこれまでの取組内容

- ・国の肥料高騰対策に対する見解及び道の農業経営への対応方策
- ・配合飼料価格安定制度の生産者積立金への支援に対する道の評価及び道の支援内容

等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、

- 1 パック御飯の普及推進について
 - ・国内需要や市場規模の推移及び製造方法
 - ・輸出の現状と課題及び今後の普及推進に対する所見
- 2 道産酒米と道産日本酒について
 - ・道内における最近の道産日本酒の消費動向
 - ・酒造好適米に関する調査における産地と酒蔵からの道産酒米に対する報告及び評価
 - ・新たな品種開発に向けた現在の取組と新たな品種の見通し
 - ・消費者ニーズの把握及び道産日本酒の消費拡大の推進方法
 - ・今後の振興方策

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 食料安全保障等について
 - ・多重ビニールによる省エネ野菜栽培の成果に対する認識と今後の普及目標及び普及方法
 - ・水稻の新品種の特徴と研究成果及び実用化までの見通し
 - ・輸入肥料及び飼料の高騰への対応の必要性
 - ・水田活用の直接支払交付金の見直しに対する本道の規模や特性を踏まえた要請の必要性
 - ・所得と価格保証に対する対策
 - ・経済連携協定による影響に対する認識及び対策による補填に対する評価並びに中間検査の必要性
 - ・国内の主な農畜産物の生産量の推移と今後の見通し及び今後の道内生産量の増加見込み
 - ・第6期北海道農業・農村振興推進計画の見直しの必要性
 - ・十勝の食料自給率及び道の目標と今後の取組方針

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

■10月3日（月） 開議 午後1時
散会 午後5時56分
第3委員会室
第2分科委員長
畠山 みのり（民主）

① **経済部所管に対する質疑**に入り、
渡邊 靖司 委員（自民） から、

- 1 経済対策について
 - ・観光需要確保緊急支援事業の進捗状況
 - ・観光船を利用する旅客需要回復のための今後の対処方針
 - ・道内事業者等事業継続緊急支援金の進捗状況及び利用促進に向けた今後の対処方針
 - ・道外人材確保緊急支援事業の進捗状況及び活用されていない要因と今後の対応方針
 - ・中小・小規模企業新事業展開販売促進支援事業における原油価格・物価高騰等影響枠の進捗状況及びデジタル化への取組状況
 - ・中小・小規模企業に対する今後の継続支援方針
 - ・道産食品消費喚起対策事業の進捗状況
 - ・食関連産業向けの支援強化に対する見解
 - ・飲食店利用促進支援事業の進捗状況及び利用促進に向けた道の対応方針
 - ・商店街の需要喚起に向けた道の対応方針
 - ・物価高騰対策における緊急経済対策の追加実施に対する道の対応方針
- 2 中小企業支援について
 - ・道内企業の倒産状況や道信用保証協会による代位弁済の状況と道の認識
 - ・中小企業の資金繰り支援に対する国や道の取組内容
 - ・求償権放棄条例の改正に対する関係団体などからの意見や要望及び現行条例の課題に対する認識
 - ・原則どおり議決対応とした場合の想定される状況
 - ・新たな私的整理ガイドラインにおける公正性の確保及び他の私的整理手続きとの比較
 - ・条例改正に向けた今後のスケジュールと対応
 - ・道内中小企業による温室効果ガス排出抑制に向けた支援方針
 - ・中小企業による地球温暖化防止対策や排出量報告制度の積極活用に向けた支援方針

- 3 イベントにおける安全の確保について
 - ・森町のモータースポーツ体験イベントでの事故の経緯等
 - ・イベント中の事故に関する現行法上の規制
 - ・道の今後の対応方針

等について

木葉 淳 委員（民主） から、

- 1 エネルギー政策について
 - ・最終処分場選定に係る寿都町及び神恵内村における対話の場の成果や課題についての認識
 - ・文献調査報告書の今後の取りまとめに対する認識及び期間が延長された場合の対応
 - ・知事による道民への説明及び態度表明等の今後のスケジュール
- 2 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・国のGOTOイート事業の道内販売状況及び道の飲食店利用促進支援事業の目的
 - ・プレミアムつき食事券の販売状況
 - ・第三者認証店舗数及び事業の参加店舗数の地域的な状況と業態等の傾向
 - ・店舗における感染対策の確認方法
 - ・プレミアムつき食事券販売の成果と課題及び電子クーポン対応の状況
 - ・飲食店事業者支援の今後の取組方針
 - ・北海道コロナ通知システムのこれまでの実績及び成果と課題並びに廃止の経過
 - ・今後の感染拡大時の新たなシステムの構築
- 3 シルバー人材センターについて
 - ・センター数及び会員数のピークと現状
 - ・これまでの支援及び今後の支援方針

等について

千葉 英也 委員（自民） から、

- 1 海外からの投資促進について
 - ・国や地域別及び業種別の直接投資の現状
 - ・投資誘致に向けたこれまでの取組及び課題に対する認識
 - ・国や市町村との連携方法
 - ・地方への直接投資促進に向けた国への働きかけ
 - ・今後の投資誘致に対する取組方針
- 2 洋上風力発電について
 - ・道の認識及び道内における風力発電の導入状況
 - ・再エネ海域利用法に基づく区域指定の状況及び促進区域に向けた道の取組
 - ・系統強化に向けた国の動きに関する道の考え

- ・洋上風力発電建設に対する今後の取組方針及び建設地域における地域振興や雇用確保に対する認識
- ・道内における洋上風力関連産業の動き
- ・人材の育成確保に向けた取組の必要性に対する見解
- ・基地港湾の指定に関する意向調査の状況及び今後のスケジュール
- ・導入拡大による産業誘致や地域振興に対する道の所見

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 物価高騰対策について
 - ・北海道経済対策推進本部におけるこれまでの議論の内容
 - ・主な事業の執行状況及び今後の対策への分析と認識
 - ・市町村における対策事業の実施状況
 - ・市町村及び関係団体の意見やニーズ等の把握方法及び物価対策に反映する仕組みの必要性に対する見解
 - ・追加対策のスケジュール及び今後の対応方針
- 2 アドベンチャートラベルについて
 - ・特徴及び本道観光や地域経済に期待される効果
 - ・アドベンチャートラベル・ワールドサミット開催に向けた取組及び受入れ体制等の準備状況
 - ・事業者の確保と育成状況及び地域のプレイヤーの協力に対する見解と対応方針
 - ・曖昧なルール及び不十分なリスク対応等の実態把握と今後の対応
 - ・富裕層のニーズに合致した宿泊施設や食事場所の整備状況
 - ・観光客の移動の利便性を高めることに対する認識及びこれまでの取組
 - ・ガイドの安定的収入基盤の整備の必要性に対する認識
 - ・持続可能な事業とするための取組方針
 - ・アクティビティーやレジャー等の安全対策における道の役割と今後の対応及び国内外への発信
 - ・安心安全な環境整備の強化に対する認識

等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 外国人材の受入れについて
 - ・道内における就労者数と外国人を雇用する企業数
 - ・企業向けセミナーや企業との交流座談会の開催実績と内容及び今後の開催予定
 - ・合同企業面談会参加企業募集の周知方法と参加外国人の募集方法
 - ・地域外国人受入れ・定着モデル事業への道の応募動機と選定理由に対する認識及び北海道労働局との連携並びにこれまでの取組実績
 - ・2021年度の外国人技能実習制度に係る受入状況調査結果の概要及び問題点の把握方法と改善に向けた取組
 - ・外国人材の受入拡大・共生に向けた対応方向の改定の趣旨
 - ・これまでの取組と成果
 - ・北海道国際交流・協力総合センターの役割
 - ・指標設定に対する見解
- 2 中小・小規模企業について
 - ・生産性の定義
 - ・IT人材の育成及び確保に対する考え
- 3 観光振興について
 - ・どうみん割の予算執行状況と利用状況及び実施の効果に対する評価の状況並びに全国旅行支援に業務移行する課題
 - ・情勢変化による道内観光の回復への取組方針
 - ・全国旅行支援の事業規模及び道内観光総消費額への効果
- 4 次世代データセンターについて
 - ・デジタル田園都市国家インフラ整備計画の概要
 - ・小樽と秋田をつなぐ海底ケーブルの進捗状況
 - ・太平洋側ルートへの整備に向けた総務大臣への要請内容及び補助対象外の理由と今後対象となる可能性
 - ・太平洋側の整備が進まなかった場合における影響及び対応方針
 - ・企業誘致に向けた具体的な提案内容及び企業側の反応
- 5 エネルギー政策について
 - ・洋上風力の目標値の算定方法
 - ・区域ごとの状況及び計画想定電力量
 - ・標準家庭世帯における年間使用量のカバー状況
 - ・基地港湾指定に向けた課題及び支援方法並び

に指定による地元への経済効果

- ・砂川市と奈井江町における両火力発電所の廃止に伴う地元への影響に関する受け止め
 - ・具体的な地域振興策の策定時期
 - ・代表質問における知事の答弁趣旨
- 6 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・北海道コロナ通知システムの管理運営経費と利用実績及び廃止の理由と事業に対する評価
 - ・飲食店利用促進事業における第三者認証店の増加数とキャンペーンへの参加状況及びクーポンの販売実績
 - ・事業参加店舗数の状況及び参加率が低い原因
 - ・事業参加の促進を図るために要した経費
 - ・事業目的との乖離に対する見解
 - 7 経済対策について
 - ・電力・ガス・食料品価格高騰重点支援地方交付金の申請に向けた準備状況
 - ・交付金における推奨事業メニューの内容及びメニュー外事業の検討状況
 - ・経済対策推進本部の未開催理由と国の総合経済対策への対応方針

等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、

- 1 エネルギー政策について
 - ・再生可能エネルギーの導入状況
 - ・大規模な洋上風力発電の現状及び今後の取組方針
 - ・中小水力発電の導入状況と導入事例及び道の認識と今後の取組方針
 - ・系統接続の課題と今後の見通し
 - ・再エネ導入の促進方法
 - ・北海道電力砂川火力発電所と奈井江火力発電所の休止による関連事業者への影響に対する認識
 - ・火力発電所廃止による地域への影響に対する所見及び跡地利用の検討状況
 - ・地域への影響に対する今後の対応方針
- 2 物価高騰対策について
 - ・本道経済の現状についての認識
 - ・今後の道の対応方針

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 男女賃金格差の是正等について
 - ・道としての問題意識と公表の意義
 - ・道内における男女賃金格差の実態及び格差に係る企業内意識の把握方法

- ・公表対象企業数や雇用者数及び職種と公表が義務化された中での道の役割
 - ・300人以下の企業における賃金格差の是正に向けた支援方針
 - ・男女賃金格差の是正及び賃金引上げに向けた取組方針
- 2 中小企業への支援等について
- ・物価及び原材料価格の高騰による道内中小企業への影響
 - ・これまでの対策に対する評価及び今後必要な対策
 - ・最低賃金引上げに向けた取組方針
 - ・今後の支援の方針
 - ・インボイス制度導入に伴う影響及び実施中止要請の把握状況と道の対応
 - ・事業継続に向けた支援
- 3 原発・エネルギー政策等について
- ・泊原発3号機の再稼働の見通し及び北海道第3次地球温暖化対策推進計画との整合性
 - ・北電の電気料金引上げの影響と対策の必要性
 - ・これまでに要した泊原発の冷却維持管理費用及び廃炉に係る解体引当金と引き当て率及びその原資
 - ・原子燃料のサイクルバックエンド費用の見通し及びこれまでの総額とその原資
 - ・核のごみ処分費用とその原資
 - ・条例の道民理解に向けた取組の必要性
 - ・概要調査移行時の知事意見
 - ・次世代原発の新增設に対する道の考え及び北電の参加状況
 - ・原発による道民負担増に対する認識

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

■10月4日(火) 開議 午前10時
閉会 午後5時27分
第3委員会室
第2分科委員長
畠山 みのり(民主)

① 教育委員会所管に対する質疑に入り、
林 祐作 委員(自民)から、

- 1 北海道教育推進計画等の策定について
- ・主な改正点や改正の狙い
 - ・現在の指標の評価及び新たな指標や目標値の

- 設定の考え方
- ・評価に基づいたこれまでの取組及び今後の反映方法
- ・北海道幼児教育振興基本方針に基づいたこれまでの取組
- ・幼小連携・接続及び外部人材を活用した助言体制整備の推進方策
- ・幼児教育の振興に向けた今後の取組方針
- ・学校図書における図書標準の達成状況や学校図書館司書の配置状況及び今後の取組方針
- ・学校教育における新聞の配備状況及び活用方法
- ・学校図書のICT化に向けた今後の取組方針
- ・家庭や地域と連携した読書活動に対する今後の取組方針
- ・北海道子どもの読書活動推進計画策定に当たっての国の施策の反映方法
- ・子どもの読書活動推進に向けた環境整備に対する今後の取組
- ・新たな高校づくりに関する指針に対する取組方針
- ・地域連携特例校が行う取組の効果に対する判断基準
- ・職業教育の充実及び地域を担う人材確保についての指針への反映方法
- ・都市部の高校再編に対する取組
- ・私学に配慮した定員調整の進め方
- ・地域創生につながる指針の策定に向けた今後の取組方針

2 ネイパル指定管理者公募に関する第三者委員会の報告について

- ・再発防止のための対策チームの設置目的や位置づけ及びメンバー構成と検討範囲
- ・指定管理者公募及び選定手続きの再整備に向けた対応方法
- ・現行管理者との関係性の見直しに向けた具体的な対応方法
- ・リスク管理に向けた内部統制構築への対応方法
- ・今後の検討スケジュール及び再発防止策のまとめ方
- ・刑事告発の検討状況
- ・第三者委員会による報告書の長期公開についての見解
- ・再発防止に向けた今後の取組方針

等について

木葉 淳 委員（民主） から、

- 1 教育の質の保障について
 - ・義務教育段階の子どもたちにおける最重要課題に対する認識及び課題解決に向けた取組
 - ・ヤングケアラー研修の狙いや具体的な取組
 - ・研修終了後の取組の内容
 - ・中学校における英検 I B A の狙いやこれまでの取組及び成果と課題
 - ・小学校における英検 E S G の狙い及び今後の具体的な取組
 - ・教員が英会話スクールに通う費用負担等の現状
 - ・小学校における新型コロナウイルス感染症の頻回調査の実施状況や効果と課題及び学校への通知等の時期
 - ・部活動の地域移行の狙いや意義及びモデル地域での進捗状況や成果と課題
 - ・取組事例の取りまとめや周知の時期及び方法
 - ・ICTを活用した休日部活動指導と長時間勤務解消との兼ね合いについての取組
 - ・休日の部活動地域移行のスケジュールと支援策及びコーディネーター配置の見通し
 - ・部活動関係者会議の開催状況及び学校への周知内容や時期
 - ・G I G A スクール構想の成果と課題
 - ・次年度以降のICT支援員配置に対する支援内容
 - ・C B T システムのメリットとデメリット及び活用方法
 - ・1人1台端末を活用したメクビットのメリットとデメリット及び活用の状況と今後の方針
 - ・いじめの定義及び小中学校における認知件数の変化
 - ・いじめ発生時における子どもや保護者への対応状況
 - ・小中学校における教育課程の決定時期
 - ・年度途中の教育課程変更により生じる課題と解決に向けた取組及び学校現場の混乱を防ぐための対応方法
 - ・教育職員の時間外在校等時間の現状及び減少した要因
 - ・学習指導員及び部活動指導員の昨年度と比較した配置状況
 - ・業務削減に対する認識と今後の対策及び必要性が低下している業務の内容
 - ・副校長や教頭及び主幹教諭の時間外在校等時

間が長時間に及ぶ原因と今後の対策

- ・平均在校等時間が長い職員の原因と今後の対応方針
- ・持ち帰り業務の現状及び道教委による把握の必要性
- ・教職員が授業準備にかかる時間の現状及び今後の対応
- ・授業に活用できるコンテンツの整備状況
- ・小中学校教員の1人当たりの持ち授業数
- ・直近3年における事務局と学校との人事異動の実績
- ・学校に求める業務のスクラップアンドビルドを担当する部署及び議論の経過
- ・教員の自主的な研修時間等の確保に向けた今後の取組方針と決意

等について

檜垣 尚子 委員（自民） から、

- 1 学校の安全・安心について
 - ・太平洋沿岸の津波浸水想定区域内に設置されている道立学校数
 - ・津波防止地域づくり法に基づく市町村地域防災計画の避難促進施設に該当する学校数
 - ・該当校における避難確保計画の作成状況及び該当校と非該当校における避難訓練の実施状況
 - ・自然災害に対する危機管理への対応状況
 - ・浦河高校の取組と成果の普及
 - ・ネイパル防災A・P月間の具体的内容及び取組状況
 - ・防災教育の推進に向けた今後の取組方針
 - ・道立学校の空調設備の整備状況と設置が進まない理由及びこれまでの検討状況
 - ・道立学校の環境整備に向けた今後の取組方針
 - ・学校におけるいじめ問題に対する組織体制の把握状況及び道教委の指導助言方策
 - ・旭川市のいじめ問題における重大事態に関する指導内容
 - ・警察と連携したいじめ問題への対応状況及び今後の取組
 - ・いじめ問題に対する今後の取組方針
- 2 医療的ケア児への対応について
 - ・学校における医療的ケアに関する検討会議の構成員や今後のスケジュール及び会議での意見の内容
 - ・保護者の付き添い及び送迎の負担軽減に向けた取組状況と改善に向けた検討状況

・保護者負担の軽減に向けた今後の取組方針

等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 インクルーシブ教育について
 - ・障がいがある方や保護者が普通学校や普通学級を希望した場合の進学先
 - ・高等学校の入学選抜方法の多様化や評価の尺度の多元化についての考え方及び現状に対する認識
 - ・入学選抜における合理的配慮の提供事例と道教委の考え
 - ・高等学校における定員内不合格の考え方と今後の展望及び不合格とする場合の条件
 - ・医療的ケア児に対するこれまでの対応及び子どもたちの現状
 - ・今後の取組方針

等について

千葉 英也 委員（自民） から、

- 1 魅力ある高校づくりについて
 - ・室蘭市における学級減の理由と地域からの意見
 - ・名寄市内及び富良野市内における専門高校の再編理由と学科転換の内容
 - ・今後の高校配置計画の策定に対する所見
- 2 専門高校におけるインターンシップについて
 - ・卒業生の進学と就職の割合及び道内外の就職者数
 - ・専門高校の役割についての認識
 - ・インターンシップの実施状況
 - ・学校と企業の連携及び生徒と先生のコミュニケーション向上に対する所見

等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 教育未来創造会議の「骨太方針」について
 - ・文系や理系にとらわれない学習に対する道教委の所見
- 2 情報教育について
 - ・これまでの取組と今後の対応及び既卒者への対応
- 3 学びの保障について
 - ・夜間中学の現状の受け止め及びこれまでの対応
- 4 小学生のランドセルについて
 - ・実情を把握した検討結果及び今後の対応
- 5 学校の津波対策について
 - ・避難マニュアル内容の把握状況に対する所見

等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、

- 1 がん教育について
 - ・具体的な学習内容
 - ・がん教育総合支援事業の目的と概要及び成果と課題
 - ・充実に向けた今後の取組方針
- 2 特別支援学校における進路指導等について
 - ・職業教育を行う高等部の就労状況
 - ・進路指導や職業教育の取組状況
 - ・卒業後の支援内容
 - ・教員の専門性の向上に向けた今後の取組
- 3 教員免許更新制廃止に伴う新たな教員の学びについて
 - ・これまでの成果と課題及び教員に求められる学びに対する認識
 - ・教員研修の充実に向けたこれまでの取組及び今後の取組方針
- 4 いじめの問題について
 - ・教員が刑法等の知識を深めるための取組状況
 - ・学校と警察との連携強化に向けた指導内容

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 学校における熱中症対策について
 - ・過去数年の状況の推移及びこれまでの取組
 - ・マニュアル等の作成状況及び道教委の見解
 - ・熱中症警戒アラートの検証に対する見解及び今後の対応
 - ・小中高等学校における冷房設備の整備状況及び今後の整備方策
 - ・登下校時の日傘の使用に対する見解
- 2 学校における浸水・津波対策について
 - ・浸水想定区域に立地する学校及び要配慮者利用施設に位置づけられた学校の校種別学校数
 - ・学校施設内や受変電設備の浸水対策を講じている学校数とその割合及び対策内容と道教委の認識
 - ・今後の取組方針
 - ・津波浸水が想定される学校数及び津波対策の必要性に対する見解
 - ・校舎以外が避難先である学校数
 - ・各学校における避難先の検討状況
 - ・避難対応の確認状況及び今後の取組
 - ・道立学校の避難所指定に対する各自治体のニーズ

- ・学校休業日や夜間帯における避難者の受入れに係る道立学校の取組状況
- ・今後の対応方針

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 特別支援学校の安全な作業実習について
 - ・ 窯業科教員の資格
 - ・ 安全性についての指導方法
 - ・ 薬品管理の把握状況
 - ・ 安全性の高い代替品への変更に対する所見
 - ・ 取扱いに関する手引の改善
 - ・ 不要な化学薬品の廃棄や回収に対する所見
- 2 生理用品の公費設置について
 - ・ 市町村教育委員会の取組状況
 - ・ これまでの調査の対象や方法
 - ・ 思春期に関する知識の指導方法及び性の多様化等についての学習機会の確保方法
 - ・ 今後の取組方針
- 3 校則の見直しについて
 - ・ 道立高校の調査結果及び道教委の受け止め
 - ・ 校則見直しの具体例及び手法
 - ・ 生徒や保護者の意見及び課題や解決策
 - ・ 子どもの権利条約に対する認識及び教職員の理解促進に向けたこれまでの取組並びに児童生徒への周知状況
 - ・ 子どもの人権に配慮した今後の取組方針
- 4 家庭教育支援等について
 - ・ 家庭教育の在り方に対する認識及び法令上の家庭教育の位置づけと教育行政の役割
 - ・ 支援する観点や成長発達の科学的視点及び子どもの権利に関する視点の道教委資料における反映先
 - ・ 行政の家庭への介入に対する考え方及び国会議論に基づく道教委の姿勢
 - ・ ハンドブックの内容に係る科学的根拠
 - ・ ハンドブックに対する所見及び見直しに対する考え
 - ・ 道教委主催事業への統一教会関連団体関係者の参加状況
 - ・ 関係性に対する考え
 - ・ 家庭教育に必要な支援に対する認識及び今後の取組方針
- 5 いじめ問題について
 - ・ 旭川市の第三者委員会の最終報告書に対する道教委の受け止め

- ・ 指導内容についての指摘の内容及び受け止め
- ・ 道教委におけるいじめの疑いの認識時期及び重大事態と判断しなかった理由
- ・ 事実関係及び重大事態と判断しなかった理由
- ・ 生命心身に重大な被害があると認識したにもかかわらず重大事態と判断しなかった理由
- ・ 転校後のフォローの記録がない理由
- ・ 重大事態と想定したことが分かる記録の有無及び旭川市教委への指導状況
- ・ 今回の事案を個別に検証した今後の道教委の対応
- ・ 専属的組織体制の必要性についての見解
- ・ 性被害を伴ういじめへの対策強化の必要性に対する認識
- ・ 独立した行政機関である道教委が行うべき指導に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があり、教育委員会所管に関する質疑を終結。

予算特別委員会

■10月5日（水） 開議 午前10時1分
閉会 午後5時9分
第1委員会室
委員長 笠井 龍司（自民）

- ① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。
- ② 各分科会において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、**三好 雅 委員（自民）** から、
 - 1 防災対策等について
 - ・ 防災対策等に関し、Jアラートからの情報をめぐる不具合や対応遅延などを踏まえた対応
 - 2 赤れんが庁舎のリニューアルについて
 - ・ 出火原因の現状認識と再発防止に向けた今後の取組
 - ・ 施設公開の見通しに関し、今後の公開時期の見通し
 - 3 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・ 新型コロナウイルス感染症対策に関し、感染防止対策の徹底、ワクチン接種の加速化、保健・医療提供体制の充実強化への今後の取組

- 4 指定管理者制度について
 - ・選定委員の選任に関し、職員が恣意的に関与できない仕組みの構築に対する考え
 - ・内部通報制度の外部窓口の設置に関し、運用開始時期、通報しやすい環境の整備と実効性確保に向けた対応
 - ・今後の対応として、新たな制度のよりよい運用に向けた取組
- 5 中小企業支援について
 - ・事業再生支援に関し、昨今の中小企業の経営状況の認識と今後の対応
 - ・中小企業の温暖化対策への支援に関し、動機づけにつながる支援策の導入への見解
- 6 地球温暖化防止対策条例の改正について
 - ・条例改正の検討等に関し、追加調査に対する結果を改正案等に反映させ、改めてパブリックコメントを実施する必要性への見解
 - ・情報発信の在り方や、事業者からの報告内容の公表の在り方に対する認識と今後の対応
- 7 住宅部門におけるゼロカーボンの取組について
 - ・住宅部門におけるゼロカーボンの取組に関し、住宅部門における温室効果ガス排出規制の具体策検討の必要性に係る見解
- 8 洋上風力発電について
 - ・洋上風力発電の道内での実現可能性に関する認識と今後の取組
- 9 北海道のグローバル戦略について
 - ・北海道のグローバル戦略の見直しに関する考え方も含めた見解と今後の対応
- 10 海外からの投資促進について
 - ・海外からの投資促進に向け、地域の現状や課題などを踏まえた今後の取組、国のWGメンバーとしての情報発信の考え
- 11 イベントにおける安全の確保について
 - ・イベントにおける安全の確保に関し、早急に国に要請する必要性に係る見解
- 12 生産資材等の高騰対策について
 - ・生産資材等の高騰対策に関し、酪農家や土地改良区への対応策
- 13 経済対策について
 - ・経済対策に関し、追加の対策予算を提案、直ちに対策に着手できるよう取り進める必要性に対する今後の対応

等について

池端 英昭 委員（民主）から、

- 1 地方税財政の確立について
 - ・地方税財政の確立に関し、地方税財源の確保に向けた議論や対策に係る所見
- 2 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・第8波以降の感染症対策に関し、「新北海道スタイル」の中、行動制限緩和などの今後の対策に係る所見
 - ・医療提供体制の確保に関し、病症確保計画の見直しも含めた医療機関支援への取組
 - ・コロナ禍における今後の道政運営への見解
 - ・行動制限緩和に関し、「HOKKAIDO LOVE! 割」停止の判断基準、措置の発出・解除の基準等の見直しに係る所見
 - ・飲食店利用促進支援事業について
 - ・参加事業者の拡充に関し、改善の必要性に対する見解
 - ・感染対策に関し、第三者認証店における今後の確認の取組
 - ・北海道コロナ通知システムに関し、デジタルツールを活用した新たな通知システムの構築に向けた見解
- 3 地域創生・人口減少問題について
 - ・知事就任以降の人口減少に対する現状認識
 - ・知事の人口減少対策の政策効果に対する認識
 - ・マイナンバーカードの普及対策事案は国の責任で行われる取組であるが、道や市町村の責務とされている現状への見解
- 4 官民連携について
 - ・官民連携に関し、ほっかいどう応援団会議などを残していくための今後の運用に係る所見、官民連携による企業、団体の知恵や資金を政策課題解決に結びつく方向への方策
- 5 水資源の保全について
 - ・水資源の保全に関し、水資源保全対策の強化に係る所見
- 6 物価高騰対策について
 - ・物価高騰対策に関し、追加対策実施の考え
- 7 防災・減災対策について
 - ・防災・減災対策に関し、日本海溝・千島海溝巨大地震対策に係る市町村への支援に関する所見
- 8 農業政策について
 - ・農業政策に関し、生産者負担の軽減や乳製品の消費拡大の具体策

- 9 パートナーシップ制度について
 - ・全国自治体の導入状況に対する受止め、企業の取組状況等に対する所感
 - ・道民理解に関し、目標年度や数値を設定し、進める考え
 - ・パートナーシップ制度導入の道筋に対する所見
- 10 ゼロカーボン北海道について
 - ・ゼロカーボン北海道に関し、洋上風力発電分を道外に移出する理由及び道内活用に係る所見

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・医療提供体制の確保に関し、国の対応に対する受け止め、病床を含めた今後の医療提供体制確保への取組
 - ・今後の対応として、現在のフェーズに合わせたレベル分類の在り方の検討に対する見解、感染症対策と社会経済活動の両立への所見
 - ・飲食店利用促進支援事業に関し、現状で事業を進めることへの見解
- 2 外国人材の受入れについて
 - ・外国人材の受入れに関し、成果指標の必要性に対する見解
- 3 観光振興について
 - ・道内観光総消費額に関し、引上げ効果の試算を明示して、効果の見える化を図る考えへの所見
- 4 次世代データセンターについて
 - ・次世代データセンターに関し、国の動向に応じて、実現に向けた戦術変更に対する見解
- 5 エネルギー政策について
 - ・産炭地域振興に関し、砂川、奈井江の火力発電所の廃止に伴う影響に対する早急な振興策に係る見解
 - ・原子力発電に関し、洋上風力などの開発・導入促進に取り組むとの発言の趣旨
- 6 経済対策について
 - ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金に関し、経済の活性化に向けた対策の検討状況
 - ・経済対策推進本部に関し、国の総合経済対策の対応に当たり、本来の役割を果たす必要性に係る見解

- 7 農業関連団体からの要望について
 - ・農業関連団体からの要望に関し、酪農・畜産経営の安定と生産者負担の軽減に向けた具体的な支援策
- 8 環境生活行政について
 - ・網走市の重油流出事故に対する今後の対応等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、

- 1 物価高騰対策について
 - ・物価高騰対策に関し、影響の緩和策など追加の対策に関する今後の対応
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策に関し、症状が悪化した場合の自宅療養者に対する対応、今後の保健・医療提供体制の確保に係る所見
- 3 地域医療問題について
 - ・地域医療問題に関し、小児のバクトランスファーに対する認識及び今後の対応
- 4 未利用水力エネルギーの利活用について
 - ・未利用水力エネルギーの利活用に関し、国土交通省が進めるハイブリッドダムの取組に対する所見
- 5 エネルギー政策について
 - ・エネルギー政策に関し、水力発電を含め、再生可能エネルギーの活用に向けた取組
- 6 札幌医科大学について
 - ・札幌医科大学が医療をめぐる様々な課題に対して中心的な役割を果たすため、積極的な支援に関する所見

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 中小企業への支援等について
 - ・物価高騰の要因に関し、金融緩和による影響に対する認識
 - ・更なる対策の必要性に関し、物価高騰が深刻化している要因分析
 - ・更なる対策について
 - ・対策の水準と規模に対する考え
 - ・対策に盛り込む内容に関し、労働者への支援を盛り込んだ対策への対応
- 2 原発・エネルギー政策について
 - ・原発再稼働の見通しと道計画との整合性に関し、説明責任を果たしているかの所見
 - ・北電の電気料金引き上げの影響に対する認識

- ・電気料金引き上げに対する対策に関し、道民の暮らしの安心と経済の活性化に向けた具体的な対策、必要となる規模
- ・原発と利用者負担・高い電気料金に関する認識
- ・原発にかかる費用の道民理解に関し、コストの構造の説明により、再稼働すべきとの結論には至らないとの考えに対する見解
- ・原発の新增設に関し、泊原発が全停止している中での技術力や若手技術者のモチベーションの維持に対する所見
- ・条例の理解に向けた取組の強化に関し、市町村の理解に向けた取組とその時期、理解への認識
- ・概要調査移行時の判断基準、現時点で反対する意向に関し、道民理解の形成方法

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があり、総括質疑を終結。

- ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。
- ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号ないし第3号を問題とし、原案のとおり可決することについて、いずれも異議なく決定。
- ⑤ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。
- ⑥ 委員長から、付託議案に対する審議終了の挨拶があつて閉会。

資 料

議決を経た条例一覧

件 名	議 決 年 月 日	公 布 年 月 日	公 布 番 号
個人情報の保護に関する法律施行条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第33号
個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第34号
北海道職員等の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第35号
公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第36号
北海道下水道事業条例の一部を改正する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第37号
建築基準法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第38号
北海道教育委員会手数料条例の一部を改正する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第39号
北海道立学校条例の一部を改正する条例	4. 10. 7	4. 10. 18	北海道条例第40号

8月の出来事

- 2日 ○ペロシ米下院議長が、台湾を訪問した。
3日には蔡英文総統と会談し、中国側は対抗措置を取る意向を表明。
- 4日 ○中国人民解放軍は、台湾周辺で「重要軍事演習行動」を開始し、台湾側によると弾道ミサイル11発を発射した。ペロシ米下院議長の訪台への報復措置として、軍事圧力を強めた。日本政府は5発が日本の排他的経済水域（EEZ）内に落下したとし、中国側に強く抗議。
- 8日 ○渡島管内長万部町の飯生（いいなり）神社前の木立の地中から、水蒸気とともに約30メートルの高さに水が噴き出し、周辺の住民を驚かせた。
- 9日 ○総務省は、今年1月1日時点の住民基本台帳に基づく人口動態調査を発表した。全国の日本人は前年比61万9140人減（0.5%減）の1億2322万3561人と13年連続で減った。道内は同4万2578人減（0.82%減）の514万8060人と24年連続で減り、減少数は10年連続で全国最多だった。
- 米大リーグ、ロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平が、1シーズンで「2桁勝利、2桁本塁打」を達成。ベーブ・ルース以来104年ぶりの快挙となった。
- 10日 ○第2次岸田改造内閣が発足した。松野博一官房長官、鈴木俊一財務相、林芳正外務相らの重要閣僚を留任させたほか、高市早苗氏を経済安全保障相に、河野太郎氏をデジタル相で入閣させた。
- 18日 ○標茶町茶安別の個人農家から、放牧中の乳牛1頭がヒグマに襲われけがをしたと町役場に連絡があった。けがの状況などから町は、通称「オソ18」による被害の可能性が高いとして、現場付近に威嚇機やカメラを設置し警戒した。町によると牛は背中から首にかけてひっかき傷があった。また、現場付近では約17センチの大型個体の足跡も見つかった。同町では、7月に入ってからヒグマに襲われて死傷した牛は計7頭になった。
- 19日 ○道は、新たに8632人が新型コロナウイルスに感染し、5人が死亡したと発表した。日別の新規感染者数は2日連続で8千人を超え、過去最多を更新した。
- 23日 ○新型コロナの国内死者が新たに343人確認され、過去最多を更新した。
- 24日 ○政府は、将来的な電力の安定供給に向けて次世代型原発の建設を検討する方針を公表した。原発の新增設やリプレース（建て替え）は想定しないとした従来のエネルギー政策の基本方針の転換となる。最長60年としてきた原発の運転期間の延長も検討する。来年以降には、既に新規基準の審査に合格している原発7基を追加で再稼働させることも目指す。脱炭素化を進めながら安定した電力供給を図るため、原発を推進する構え。
- 25日 ○三井物産と三菱商事が、ロシア極東の石油・天然ガス開発事業「サハリン2」を巡り、ロシアが運営を移管した新会社に参画する方針を決めたことが分かった。
- 安倍元首相襲撃事件で警察庁が検証結果を発表した。記者会見で中村格長官（59）は、国家公安委員会に辞職を願い出たことを明らかにした。警護の問題点を指摘された奈良県警の鬼塚友章本部長（50）も辞意を示した。
- 30日 ○JR北海道が段階的に廃止・バス転換することを求めている留萌線（深川—留萌、50.1キロ）の沿線4市町は、留萌市内で首長会議を開き、廃止を受け入れる合意書に署名した。石狩沼田—留萌間は2023年3月末、残る深川—石狩沼田間は26年3月末で廃止される。代替交通の支援策などJRとの協議は続ける。JRが16年11月に「単独では維持困難」と公表した10路線13区間のうち、廃止・バス転換を求めた5区間すべての鉄路が廃止される方向となった。

9月の出来事

- 6日 ○道教委は、2023～25年度の公立高配置計画を決定した。23年度の募集停止が決まっていた留辺蘂は、停止を1年延期して24年度とした。道教委によると、いったん決めた募集停止を延期するのは初めて。栗山、余市紅志など9校は、23年度に各1学級増やすことを新たに盛り込んだ。
- 7日 ○政府の新型コロナウイルスの水際対策が緩和され、入国者数の上限が1日当たり2万人から5万人に引き上げられた。日本人を含む全ての入国者に求めている陰性証明書についても、3回目のワクチン接種が済んでいることを条件に提出不要となった。外国人観光客には添乗員なしのツアーを解禁した。
- 8日 ○国際オリンピック委員会（IOC）は、札幌市が招致を目指す2030年冬季五輪の開催地を正式決定する総会（ムンバイ＝インド）を、当初予定の来年5～6月から同9～10月に延期することを決めた。今年12月としていた開催地の内定時期も年明けにずれ込む可能性が出てきた。
- 英国のエリザベス女王が、滞在先の英北西部スコットランド・バルモラル城で死去した。96歳だった。在位期間70年は英史上最長で、波乱に満ちた英国の戦後史とともに歩んだ人生を終えた。長男で王位継承順位第1位のチャールズ皇太子が「チャールズ3世」として新国王に即位した。
- 18日 ○総務省の推計で、65歳以上の高齢者の人口は前年より6万人増えて3627万人、総人口に占める割合（高齢化率）は29.1%となり、それぞれ過去最高を更新した。高齢人口に占める就業者の割合は25.1%、65～69歳の割合は50.3%となり、初めて5割を超えた。
- 19日 ○エリザベス英女王の国葬が、ロンドンのウェストミンスター寺院で執り行われた。天皇、皇后両陛下やバイデン米大統領ら各国首脳が参列。英メディアによると、数十万人の市民が沿道などで追悼した。
- 22日 ○政府、日銀は、急激な円安進行を阻止するため、円を買ってドルを売る為替介入を実施した。円買い介入は1998年6月17日以来、約24年3カ月ぶり。外国為替市場で円相場が一時1ドル＝145円台後半まで急落したことから、介入に踏み切った。
- 23日 ○武雄温泉（佐賀県武雄市）と長崎を結ぶ西九州新幹線が部分開業した。約66キロメートルと全国の新幹線の中で距離が最短。
- 渡島管内長万部町は、飯生（いいなり）神社敷地内で噴出していた水柱が止まっているのを確認した。騒音に悩んできた周辺住民からは、安堵（あんど）の声が上がった。同町は再び噴出した場合のことを考え、騒音防止などの対策工事は今後、予定通り進める。
- 27日 ○安倍晋三元首相の国葬が、東京・日本武道館で行われ、国内外から4183人が参列した。首相経験者の国葬は戦後2例目で、吉田茂元首相以来、55年ぶり。弔意の強制につながる懸念や、実施を巡る法的根拠のあいまいさから世論の反対は根強く、一部野党が欠席。会場近くでは一般向けの献花台に長い列ができる一方、各地で抗議集会が開かれ、賛否が割れる中での開催となった。
- 29日 ○日中両政府は、国交正常化から50周年を迎え、共同声明を発表した。岸田文雄首相と習近平国家主席が祝電を交換。岸田首相は「共に日中関係の新たな未来を切り開いていくことが重要だ」と訴えた。
- 30日 ○道は、新型コロナウイルス対策で全道に出していた「BA・5対策強化宣言」を、30日の期限で終了することを決めた。感染者数が一定程度、減少傾向にあることに加え、全道の病床使用率が21.7%（29日時点）と、発令後のピーク時の42.1%（8月16日）からほぼ半減したため。宣言終了に伴い、全道の確保病床数を引き下げる。

10月の出来事

- 1日 ○「燃える闘魂」のキャッチフレーズで親しまれ、参院議員も務めた元プロレスラーのアントニオ猪木さんが死去した。79歳。
- 3日 ○午前0時25分ごろ、札幌市中央区北3西5の道庁赤れんが庁舎に隣接する仮設見学施設から出火し、3階の内部を焼いた。けが人はいなかった。国の重要文化財である赤れんが庁舎は改修工事中で延焼はない。
- ヤクルトスワローズの村上宗隆が、王貞治氏の記録を58年ぶりに更新する56号の日本選手最多本塁打を打ち、22歳の最年少でセ・リーグ三冠王に輝いた。
- 4日 ○北朝鮮が発射した弾道ミサイルが青森県上空を通過。政府は全国瞬時警報システム（Jアラート）で、「国民保護に関する情報」を出した。ミサイルは日本の東およそ3200キロの排他的経済水域（EEZ）の外側に落下した。飛行距離は過去最長の約4600キロと推定。
- 5日 ○宇宙飛行士の若田光一さんが搭乗する民間宇宙船「クルードラゴン」5号機が米フロリダ州・ケネディ宇宙センターから打ち上げられた。若田さんは日本人飛行士として最高齢の59歳、飛行は最多で5度目。
- 11日 ○政府は、新型コロナウイルスの水際対策を大幅に緩和、入国者数の上限を撤廃したほか、個人の外国人旅行客の入国も解禁。また、観光需要の喚起策「全国旅行支援」が、東京都を除く全国46道府県で始まった。
- 16日 ○JR北海道は、2030年度末予定の北海道新幹線札幌延伸に向け、札幌駅に整備していた在来線用「1番ホーム」の使用を始めた。新幹線用の高架橋を造るため、15日で廃止した1番ホームの代わりに駅北側に新設した。
- 21日 ○外国為替市場で円安ドル高が進み、一時1ドル＝151円90銭台とバブル景気終盤の1990年7月以来、約32年ぶりの安値を更新した。
- 21日 ○立憲民主党の野田佳彦元首相が、衆院本会議で安倍晋三元首相の追悼演説に臨んだ。
- 22日 ○第20回中国共産党大会は、党序列上位205人の中央委員を選出した。習近平総書記＝国家主席＝（69）は引退年齢の慣習が適用されずに再任され、異例の3期目続投が確定した。
- 27日 ○道は、胆振管内厚真町の農場で飼育されている食肉用の鶏13羽が簡易検査の結果、高病原性鳥インフルエンザに感染している疑いがあると発表した。28日午前の遺伝子検査で感染が確定すれば、この農場で飼育する約17万羽が殺処分される見通し。
- 28日 ○北海道電力は、12月検針分の電気料金を発表した。同月分から燃料価格上昇分を料金に転嫁する制度の上限を撤廃するため、家庭向けの低圧自由料金プランの標準世帯（30アンペア、月230キロワット時使用）では前月より約1400円の値上げとなる。8月末に上限撤廃を発表した時点で約700円と試算したが、燃料費の高騰が続いたため値上げ幅は想定の2倍となった。
- 29日 ○韓国の首都ソウルの繁華街・梨泰院（イテウォン）の路地で、ハロウィーンを前に集まった若者らが折り重なるように転倒する事故が発生した。外国人20人超を含む154人が死亡し、132人が負傷した。日本人女性2人の死亡が確認された。1人は根室市出身でソウルに留学中だった富川芽生（めい）さん（26）。外務省から同日、親族に連絡があった。もう1人の日本人女性は10代後半の留学生。
- 31日 ○道は、高病原性とみられる鳥インフルエンザに感染した胆振管内厚真町の養鶏場で、16万3474羽全ての殺処分を終えたと発表した。計画より1日早い。鶏のふん、餌など汚染された可能性のある施設内の物品を消毒、埋却する作業を続ける。

その先の、道へ。北海道

**北海道議会時報
第74巻第3号**

編集 北海道議会事務局政策調査課
〒060-0002
札幌市中央区北2条西6丁目
TEL 011-204-5691
E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp
発行 令和4年（2022年）12月28日